

平成 22 年度

山梨県公立高等学校入学者選抜

「教育方針、志願してほしい生徒像、前期募集選抜方法」

山梨県教育委員会

目 次

| | |
|---|----|
| I 平成22年度山梨県公立高等学校入学者選抜の基本事項 | 1 |
| ・用語解説 | 6 |
| II 各高等学校の教育方針、志願してほしい生徒像、前期募集選抜方法 | |
| ・北 杜 (普通科、理数科、総合学科) | 7 |
| ・韮 崎 (普通科、文理科) | 9 |
| ・韮崎工業 (電子機械科、電気科、情報技術科、環境化学科、理数工学科、システム工学科) | 11 |
| ・甲府第一 (普通科、英語科) | 13 |
| ・甲府西 (普通科) | 15 |
| ・甲府南 (普通科、理数科) | 17 |
| ・甲府東 (普通科) | 19 |
| ・甲府工業 (機械科、電気科、建築科、土木科、電子科) | 21 |
| ・甲府城西 (総合学科) | 23 |
| ・甲府昭和 (普通科) | 25 |
| ・農 林 (システム園芸科、森林科学科、環境土木科、造園緑地科、食品科学科) | 27 |
| ・巨 摩 (普通科) | 29 |
| ・白 根 (普通科) | 31 |
| ・増穂商業 (商業科、情報処理科) | 33 |
| ・市 川 (普通科、英語科) | 35 |
| ・峡 南 (電子機械科、建築インテリア科、土木科、情報ビジネス科) | 37 |
| ・身 延 (普通科、理数科) | 39 |
| ・笛 吹 (普通科、食品化学科、果樹園芸科、総合学科) | 41 |
| ・日 川 (普通科) | 43 |
| ・山 梨 (普通科) | 45 |
| ・塩 山 (普通科、商業科、情報システム科、国際経済科) | 47 |
| ・都 留 (普通科) | 49 |
| ・上野原 (普通科、理数科) | 51 |
| ・谷村工業 (化学・デザイン科、機械システム科、建設科、電子情報科) | 53 |
| ・ 桂 (普通科、文理科) | 55 |
| ・吉 田 (普通科、理数科) | 57 |
| ・富士北稜 (総合学科) | 59 |
| ・富士河口湖 (普通科) | 61 |
| ・甲府商業 (商業科、国際科、情報処理科) | 63 |
| ・選抜方法等一覧の見方 | 65 |
| ・平成22年度山梨県公立高等学校入学者選抜における前期募集選抜方法等一覧 | 66 |
| ・前期募集における独自様式一覧 | 68 |
| ・平成21年度山梨県公立高等学校学校説明会等一覧 | 69 |
| III 公立高等学校一覧 | 70 |

平成22年度山梨県公立高等学校入学者選抜の基本事項について

(大月短期大学附属高等学校及び甲陵高等学校を除く。)

第1 全日制の課程における前期募集

1 募集人員

前期募集の募集人員は、募集定員のうち、次の(1)から(4)のそれぞれの範囲の中から各高等学校長が決定した比率をもとに、教育委員会が定める。

- (1) 全日制普通科（コース及び単位制を含む。）については、募集定員の10%から30%の範囲（コースの指定については、普通科の率と同じとする。）
- (2) 理数科、英語科及び文理科（以下「専門教育学科」という。）については、募集定員の20%から40%の範囲
- (3) 職業に関する学科については、募集定員の30%から50%の範囲
- (4) 総合学科については、募集定員の20%から40%の範囲

2 出願資格

前期募集に出願できる者は、次の条件をいずれも満たす者とする。

- (1) 中学校若しくはこれに準ずる学校を平成22年3月に卒業する見込みの者又は中等教育学校の前期課程を同月に修了する見込みの者
- (2) 当該高等学校を志望する動機や理由が明白・適切であり、各高等学校が定める「出願の条件」に適合すると自ら考える者

3 出願の制限

出願は、1人1校、1学科に限る。

4 出願期間

平成22年1月13日（水）、1月14日（木）の午前9時から午後4時まで及び1月15日（金）の午前9時から正午まで

5 検査

(1) 検査方法

面接のほか、各高等学校長が必要と認める場合は、作文、特技、個性表現のいずれか（複数可）を併せて実施する。

(2) 検査期日

平成22年1月26日（火）、27日（水）（志願者の状況によっては、1月28日（木）を含めて3日間とすることができる。）

6 選抜方法

各高等学校が定める「選抜資料比重」に基づき、調査書の記録、面接の結果及び各高等学校長が定める検査の成績を総合判定し、選抜する。

7 入学許可予定者の内定

各高等学校長は、平成22年2月3日（水）午前9時から午後4時までの間に中学校長に校長あての前期募集選抜結果内定通知書を交付するとともに、受検者あての前期募集選抜結果通知書を交付する。（中学校長が事前に郵便等による交付の依頼をした場合には、郵便等により交付する。）

8 入学許可予定者の発表

全日制の課程における後期募集の入学許可予定者と併せて行う。

第2 全日制の課程における後期募集

1 募集人員

後期募集の募集人員は、募集定員から前期募集の入学許可予定者として内定された者の数を減じた数をもとに、教育委員会が定める。

2 出願資格

後期募集に出願できる者は、次の条件のいずれかを満たす者とする。

- (1) 中学校若しくはこれに準ずる学校を卒業した者又は平成22年3月に卒業する見込みの者
- (2) 中等教育学校の前期課程を修了した者又は平成22年3月に修了する見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における9年の課程を修了した者又は平成22年3月に修了する見込みの者
- (4) 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は平成22年3月に修了する見込みの者
- (5) 中学校を卒業した者と同等以上の学力を有する者として文部科学大臣の指定した者
- (6) 保護者が就学させる義務を猶予又は免除された子等で、文部科学大臣が別に定めるところにより、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者
- (7) その他高等学校において、中学校を卒業し、又は修了した者と同等以上の学力があると認められた者

3 出願の制限

- (1) 出願は、1人1校とする。
- (2) 前期募集の入学許可予定者として内定された者は、後期募集に出願することはできない。
- (3) 全日制及び定時制の両課程を併願することはできない。
- (4) 志願先高等学校に普通科、専門教育学科、総合学科の2学科以上が設置されている場合、志願する学科のほかに第2希望まで志望順位を付けることができる。
- (5) 志願先高等学校に職業に関する2つ以上の小学科・コースがあり、小学科・コース別に募集を実施している場合、職業に関する学科を志願する者は、その小学科・コースに第2希望まで志望順位を付けることができる。

4 出願期間

平成22年2月17日（水）、2月18日（木）の午前9時から午後4時まで及び2月19日（金）の午前9時から正午まで

5 学力検査

(1) 検査教科及び配点

ア 検査教科は、国語、社会、数学、理科及び英語(リスニング検査を含む。)の5教科とする。

イ 配点は、各検査教科100点とする。ただし、専門教育学科及び普通科のコースの指定については、検査教科の配点を変えて行うことがある。

(2) 検査期日

平成22年3月4日（木）

(3) 検査時間

国語は55分とし、社会、数学、理科及び英語は各45分とする。

6 選抜方法

(1) 調査書の記録及び学力検査の成績を総合判定し、選抜する。

(2) 判定に当たっては、調査書の記録と学力検査の成績を同等に扱う。

7 入学許可予定者の発表

平成22年3月11日（木）の午前11時

第3 全日制の課程における再募集

1 実施校

入学者選抜の結果、高等学校において、入学許可予定者が学科又は職業に関するコースの募集定員に満たない場合は、再募集を実施する。

2 出願資格

再募集に出願できる者は、全日制課程における後期募集又は定時制の課程における入学者選抜の学力検査受検者（病気等やむを得ない理由により学力検査を受検することができなかつたと志願先高等学校長が認める者を含む。）で、出願時に、国・公・私立のいずれの高等学校にも合格していない者とする。

3 出願の制限

(1) 出願は、1人1校とする。

(2) 全日制及び定時制の両課程を併願することはできない。

(3) 志願先高等学校に普通科、専門教育学科、総合学科の2学科以上があり、2学科以上で募集を実施している場合、志願する学科のほかに第2希望まで志望順位を付けることができる。

(4) 志願先高等学校に職業に関する2つ以上の小学科・コースがあり、小学科・コース別に募集を実施している場合、職業に関する学科を志願する者は、その小学科・コースに第2希望まで志望順位を付けることができる。

4 出願期間

平成22年3月11日（木）の午後1時から午後4時まで、3月12日（金）の午前9時から午後4時まで及び3月15日（月）の午前9時から正午まで

5 検査

(1) 検査方法

面接のほか、作文又は新たに行う学力検査を実施する。

(2) 検査期日

平成22年3月16日（火）

6 選抜方法

学力検査の成績及び調査書の記録と併せて、再募集に当たって実施する面接の結果及び作文又は新たに行う学力検査の成績を総合判定し、選抜する。

7 入学許可予定者の発表

平成22年3月18日（木）の午前11時

第4 定時制の課程における入学者選抜

1 出願資格

全日制の課程における後期募集に準ずる。

2 出願の制限

(1) 出願は、1人1校とする。

(2) 全日制の課程における前期募集の入学許可予定者として内定された者は、出願することはできない。

(3) 全日制及び定時制の両課程を併願することはできない。

(4) 志願先高等学校に職業に関する2つ以上の小学科があり、小学科別に募集を実施している場合、職業に関する学科を志願する者は、その小学科に第2希望まで志望順位を付けることができる。

3 出願期間

平成22年2月17日（水）、2月18日（木）の午前9時から午後4時まで及び2月19日（金）の午前9時から正午まで

4 検査

(1) 検査方法

学力検査及び面接を実施する。

(2) 学力検査の検査教科及び配点

ア 検査教科は、国語、社会、数学、理科及び英語(リスニング検査を含む。)の5教科とする。

イ 配点は、各検査教科100点とする。

(3) 検査期日

平成22年3月4日(木)、5日(金)

(4) 検査時間

国語は55分とし、社会、数学、理科及び英語は各45分とする。

5 選抜方法

調査書の記録、学力検査の成績及び面接の結果を総合判定し、選抜する。

6 入学許可予定者の発表

平成22年3月11日(木)の午前11時

第5 定時制の課程における再募集

1 実施校

定時制の課程を設置する高等学校で、入学者選抜の結果、入学許可予定者が学科の募集定員に満たない場合は、再募集を実施する。

2 出願資格

全日制の課程における後期募集に準ずる。

3 出願の制限

(1) 出願は、1人1校とする。

(2) 全日制及び定時制の課程における入学許可予定者は、出願することはできない。

(3) 志願先高等学校に職業に関する2つ以上の小学科があり、小学科別に募集を実施している場合、職業に関する学科を志願する者は、その小学科に第2希望まで志望順位を付けることができる。

4 出願期間

平成22年3月15日(月)から3月18日(木)の午前9時から午後4時まで及び3月19日(金)の午前9時から正午まで

5 検査

(1) 検査方法

再募集に当たっての学力検査及び面接を実施する。

(2) 学力検査の検査教科

検査教科は、国語、数学及び英語の3教科とする。

(3) 検査期日

平成22年3月23日(火)

6 選抜方法

調査書の記録、再募集に当たっての学力検査の成績及び面接の結果を総合判定し、選抜する。

7 入学許可予定者の発表

平成22年3月25日(木)の午前11時

第6 実施要項

詳細については、別に定める「平成22年度山梨県公立高等学校等入学者選抜実施要項」による。

平成22年度公立高等学校入学者選抜日程（全日制・定時制課程）

| 1 月 | | | 2 月 | | | 3 月 | | | |
|-----|---|-------------|-----|---|-------------------------|-----|---|-----------------|-----------------|
| 1 | 金 | 元旦 | 1 | 月 | | 1 | 月 | | |
| 2 | 土 | | 2 | 火 | | 2 | 火 | | |
| 3 | 日 | | 3 | 水 | 全日制前期募集内定 | 3 | 水 | | |
| 4 | 月 | | 4 | 木 | | 4 | 木 | 全日制後期募集検査・定時制検査 | |
| 5 | 火 | | 5 | 金 | | 5 | 金 | 定時制検査 | |
| 6 | 水 | | 6 | 土 | | 6 | 土 | | |
| 7 | 木 | | 7 | 日 | | 7 | 日 | | |
| 8 | 金 | | 8 | 月 | | 8 | 月 | | |
| 9 | 土 | | 9 | 火 | | 9 | 火 | | |
| 10 | 日 | | 10 | 水 | | 10 | 水 | | |
| 11 | 月 | 成人の日 | 11 | 木 | 建国記念の日 | 11 | 木 | 入学許可予定者発表 | |
| 12 | 火 | | 12 | 金 | | 12 | 金 | 全日制再募集 出願期間 | |
| 13 | 水 | 全日制前期募集出願期間 | 13 | 土 | | 13 | 土 | | |
| 14 | 木 | | 14 | 日 | | 14 | 日 | | |
| 15 | 金 | | 15 | 月 | | 15 | 月 | | |
| 16 | 土 | | 16 | 火 | | 16 | 火 | 全日制再募集検査 | |
| 17 | 日 | | 17 | 水 | 全日制後期 募集・定時 制出願期間 | 17 | 水 | 定時制再募集 出願期間 | |
| 18 | 月 | | 18 | 木 | | 18 | 木 | | 全日制再募集入学許可予定者発表 |
| 19 | 火 | | 19 | 金 | | 19 | 金 | | |
| 20 | 水 | | 20 | 土 | | 20 | 土 | | |
| 21 | 木 | | 21 | 日 | | 21 | 日 | 春分の日 | |
| 22 | 金 | | 22 | 月 | 志願変更期間 | 22 | 月 | 振替休日 | |
| 23 | 土 | | 23 | 火 | | 23 | 火 | 定時制再募集検査 | |
| 24 | 日 | | 24 | 水 | | 24 | 水 | | |
| 25 | 月 | | 25 | 木 | | 25 | 木 | 定時制再募集入学許可予定者発表 | |
| 26 | 火 | 全日制前期募集検査 | 26 | 金 | | 26 | 金 | | |
| 27 | 水 | | 27 | 土 | | 27 | 土 | | |
| 28 | 木 | (予備日) | 28 | 日 | | 28 | 日 | | |
| 29 | 金 | | | | | 29 | 月 | | |
| 30 | 土 | | | | | 30 | 火 | | |
| 31 | 日 | | | | | 31 | 水 | | |

用語解説

○教育方針

各高校における学校経営の方針で、入学した生徒を3年間でどのような生徒に育てたいのかを示しています。

○志願してほしい生徒像

各高校がどのような生徒に入学してほしいのかを示したものです。自分に最も合う学校を選ぶための参考にしてください。

○前期募集の募集定員に対する募集率

各高校の募集定員に対して、前期募集で募集する割合を示したものです。
例えば、募集定員240名の学校の場合、前期募集の募集率が30%であったとすると $240名 \times 30\% = 72名$ を前期で募集することになります。
なお、県立高校の募集定員は、11月上旬に発表する予定です。

○出願の条件

各高校が前期募集で志願してほしい生徒の条件として示すものです。内容をよく読んで、自分がどの条件に該当するのか、自分自身を振り返ってみてください。

その上で、中学校の担任の先生や保護者の方の意見を参考にしながら、出願する高校を選んでください。

○面接【全員実施】

前期募集志願者全員を対象に、志願先の高校で実施されるもので、志望理由や興味・関心、中学校で取り組んだことや基礎的な学力などについて質問されることがあります。

実施形態としては、個別面接と数名で行う集団面接があり、受検者数によっては個別面接から集団面接に変更になる場合もあります。

○作文【選択実施】

各高校ごとに定める実施時間、字数、文題に基づき実施されます。

○特技【選択実施】

中学校におけるがんばりや取り組みの成果について、公的に認められたものや客観的に証明することが可能な資格や成果の書類により審査されます。

この場合の書類とは、賞状や認定証などのコピーを添付する実績報告書、中学校長による実績証明書等を指します。

○個性表現【選択実施】

中学校におけるがんばりや取り組みの成果に基づき、学力検査では見いだせない個人の特性を評価するために実施するもので、自分の得意とする分野で個性を自由に表現します。楽器演奏や身体表現などの手段で自己の個性を表現することが可能です。

個性表現の例としては、リフティング、創作ダンス、スピーチ、研究発表、美術作品の披露などがあります。

○調査書の取り扱い

調査書は、中学校3年間の活動の全てが記録されています。前期募集は、各高校が定める選抜資料比重に基づき様々な尺度で評価を行うため、調査書の学習の記録について、評価の対象とする学年を指定したり、学科の特性により各教科に傾斜を付ける高校があります。

山梨県立北杜高等学校

1 教育方針

教育目標

勉学に精励し、知性を磨くとともに創造性豊かな人間の育成を目指します。
また、自主・自立の精神を培い、個性の伸長を図るとともに心身を鍛え、豊かな人間性を育てます。

特 色

- 最新の施設・設備 自然豊かな環境
- 興味・関心・個性に応える3つの学科（総合学科・普通科・理数科）
学科を超えた幅広い科目選択 充実した学校行事（北嶺祭、フェスタ杜^{もり}のきらめき）
- きめ細かな個別指導（習熟度別・少人数・選択授業、HR2人担任制等）
高い学力伸び率 多彩な進路実現 80種類以上の資格取得可能
- 特色ある部（ギター部、馬術部、レスリング部、ボクシング部、ゴルフ部、スキー部、スケート部）をはじめ40を超える部活動

目指す姿

- 学ぼうとする心を大切にした授業・活動で、一人ひとりの持つ可能性を高め、能力を最大限に伸ばします。
- 「共生」「共感」をベースにし、他を思いやる心を育て、自己指導能力を伸ばします。 「自己指導能力：日常生活のいろいろな場面でどのような行動をとることが適切であるか、自分で決めて実行する能力」
- 地域の文化や自然と積極的にふれ合いながら、地域を愛し、地域に貢献できる人材を育てます。

2 志願してほしい生徒像

本校を第一希望として、将来は地域や社会の発展に貢献できる人物となるために、次の本校全体および各学科の生徒像に該当する者。

- 本校全体の生徒像（3学科共通）
中学校生活において学習の基礎・基本、基本的な生活習慣を身につけており、体育的・文化的、生徒会等の諸活動において、優れた能力を有し、あるいは特筆すべき実績をあげ、入学後も諸活動に意欲的に取り組み、本校の活性化に貢献できる者。
- 総合学科
自己の生涯にわたる職業観を育み、幅広い科目選択により、自己を鍛え、将来の目標を定め、大学・短大・専門学校への進学や就職・起業を志す者。
- 普通科
大学・短大等への進学を目指し、自己の持つポテンシャル(潜在能力)を最大限に伸ばしたいと考えている者で、そのための強い意志を備え、豊かに感性を磨こうと志す者。
- 理数科
自分の可能性を信じ最良の結果を残すために教師と努力をともにできる心を持ち、人間的な成長と大学進学に耐えうる学力伸長を両立させ、将来社会に貢献する意志を持って大学進学を志す者。

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

| | |
|------|-------|
| 総合学科 | 40%以内 |
| 普通科 | 30%以内 |
| 理数科 | 40%以内 |

(2) 出願の条件

| | |
|----|---|
| 必ず | <ul style="list-style-type: none"> 志望の動機、理由が明確である。 学習に対する興味、関心が高い。 基本的な生活習慣が身についている。 |
|----|---|

| | |
|------------------|--|
| どれか ひとつ 以上 | ①： 学習活動が良好である。 |
| | ②： 出席状況が良好である。 |
| | ③： 特別活動、部活動、および校外活動（ボランティア活動等）で、特筆すべき実績や顕著な活動が認められる。 |
| | ④： 各種資格等を有している。 |

| | | |
|---------------------|------|--|
| 志願する 学科で どちらか | 総合学科 | <ul style="list-style-type: none"> 将来のスペシャリストを目指して、専門分野に関係した資格・検定試験に積極的に取り組むことができる。 自分の適性を発見し、よりよい生き方や進路を考える学習に意欲的に取り組むことができる。 |
| | 普通科 | <ul style="list-style-type: none"> 大学進学等、進路実現に向けての志をしっかりと持ち、潜在能力の開花にねばり強くチャレンジできる。 資格取得や検定合格を目指した科目選択やその学習に積極的に取り組むことができる。 |
| | 理数科 | <ul style="list-style-type: none"> 学問における向上心を備え、知的探求心を伸ばして、学力の伸長にねばり強く取り組むことができる。 国公立大学・難関私立大学への合格を目指す。 |

(3) 面接

| | | |
|---------------------------------|-------|-------|
| 実施のねらい | 実施形態等 | 検査時間 |
| 志望動機、興味・関心・意欲、多彩な能力、社会常識等を確認する。 | 集団面接 | 40分程度 |

(4) 本校で定める検査

| 検査方法 | 検査内容 | | |
|------|---------|----------|-----------|
| 作文 | 総合学科 | : 時間 50分 | : 字数 400字 |
| | 普通科・理数科 | : 時間 50分 | : 字数 600字 |

(5) 選抜資料比重

| 区分 | 調査書 | 面接 | 作文 |
|------|-----|----|----|
| 総合学科 | 30 | 40 | 30 |
| 普通科 | 30 | 30 | 40 |
| 理数科 | 30 | 30 | 40 |

※調査書の「学習の記録」は、第3学年のみを対象とする。

なお、普通科は、国語・社会・数学・理科・英語の評定を1.5倍とし、
理数科は、国語・社会・数学・理科・英語の評定を2倍とする。

※調査書の「特別活動の記録」等については第1学年から第3学年までを対象とする。

4 その他

平成22年度山梨県高等学校運動部強化指定

スキー（男）、スケート（男）、レスリング（男）、馬術（男女）

山梨県立韮崎高等学校

1 教育方針

校訓 『百折不撓』
教育方針 『人間を育てる』

校訓「百折不撓」（どんな困難にあっても志を変えないこと）のもと、学業や生徒会活動（部活動・委員会活動など）に努めることを通じて、徳・知・体のバランスのとれた豊かな人間性や社会性を培い、自立した社会人の育成を目指す。

2 志願してほしい生徒像

普通科

- 1 本校で学びたいという強い希望があり、高校生活で実現させたい夢や目標を持っている。
- 2 基礎的な学力と基本的な学習習慣を身につけている。
- 3 本校をより活力のある学校にしていくことができる資質を持っている。

文理科

- 1 本校で学びたいという強い希望があり、高校生活で実現させたい夢や目標を持っている。
- 2 中学校課程の学習内容と基本的な学習習慣を十分に身につけている。
- 3 しなやかな心とたくましい精神を持ち、状況に応じてリーダーシップをとることができる。
- 4 教科科目の学習に興味関心があり、入学後もより高い学習意欲と努力を継続できる。
- 5 将来、文系・理系の各専門分野において活躍しようとする強い意欲がある。

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普通科 30%以内 文理科 40%以内

(2) 出願の条件

普通科

本校の校訓や教育方針をよく理解し、「志願してほしい生徒像」にあてはまる生徒で、強い学習意欲と知的探究心を持ち、次の**条件A**、**条件B**のいずれかにあてはまる生徒。

条件A 学習成績が優秀で、自らの進路目標達成のために努力することができる生徒。

条件B 学習成績が優秀で、生徒会活動、体育活動または文化活動において次に示す優秀な成績をあげた生徒。体育・文化活動については入学後も本校の部活動に積極的に参加し活動することができる生徒。

- ・生徒会活動：生徒会本部役員として活躍した生徒。
- ・体育活動：県大会以上の大会で4位以上の成績をあげた個人または団体の中心選手として活躍した生徒。県選抜選手、県優秀選手、またはそれと同等のレベルと認められる生徒。
- ・文化活動：県大会以上のコンクールまたは大会で優秀な成績を収めた個人または団体の中心となって活躍した生徒、またはそれと同等のレベルと認められる生徒。

文理科

本校の校訓や教育方針をよく理解し、国公立大学進学などの進路目標をしっかりと持ち、「志願してほしい生徒像」にあてはまる生徒。

(3) 面接

| 実施のねらい | 実施形態 | 検査時間 |
|---|------|-------|
| 本校を志望する動機と、興味・関心、学習習慣、基礎基本の定着の確認、高校生活への抱負、将来の希望などを確認。 | 個別面接 | 10分程度 |

(4) 本校で定める検査

| 検査方法 | 検査内容 |
|------|------------------|
| 作文 | 時間：50分 字数：600字 |
| 特技 | 「活動実績報告書」による書類審査 |

(5) 選抜資料比重

| 区分 | 調査書 | 面接 | 作文 | 特技 | 備考 |
|--------|-----|----|----|----|---------------|
| 普通科条件A | 50 | 25 | 25 | — | |
| 普通科条件B | 40 | 20 | 20 | 20 | 前期募集人員の25%を上限 |
| 文理科 | 60 | 20 | 20 | — | |

※ 調査書の「学習の記録」については、第1学年から第3学年までの評定を対象とし、国語、社会、数学、理科、英語の評定は2倍、音楽、美術、保健体育、技術・家庭を1倍する。

(6) その他

普通科の条件Bにより志願する生徒は、本校所定の「活動実績報告書」を出願時に提出すること。「活動実績報告書」は平成21年7月11日（土）実施予定の学校説明会で配付する。また、本校ホームページからダウンロードできる。体育活動、文化活動により志願する場合は実績を証明する書類の写しなど（A4サイズ）を併せて提出すること。なお、実績を証明する書類は、最上位のもの一点でよい。

4 その他

平成22年度山梨県高等学校運動部強化指定

サッカー（男）、登山（男）、陸上（女）、バレーボール（女）、バスケットボール（女）、新体操（女）

山梨県立韮崎工業高等学校

1 教育方針

本校の目指す姿は「総合的に工業技術を学ぶ」ことであり6学科（電子機械科・電気科・情報技術科・環境化学科・理数工学科・システム工学科）を一括で募集します。教育目標は「豊かな人間性とたくましい身体を育み、拓かれゆく未来科学に対応できる知識・技術および心を持った自律的・創造的・実践的産業人の育成」であります。すなわち本校で目指しているのは、基礎・基本の充実を図り、地域企業との連携のもと、より高度な知識・技術を身に付けさせるとともに、心身を鍛え、粘り強く自力で問題解決できる工業スペシャリストを育成することです。

(1) 真理と道徳を愛する心を涵養する。

人間としての基本的な倫理観や規範意識を体得させ、社会人となるための自覚と責任感を育む。

(2) 心身の健康を保持し増進させる。

自他の生命を尊重し、生涯にわたりスポーツと文化を愛好し、自ら進んで体力の向上と心を磨き、明朗で活力あふれる心身をつくる姿勢を養う。

(3) 社会に貢献し得る工業技術を習得させる。

工業に関する基礎・基本となる知識と技術を総合的に身に付け、創造力と実践力を養い、次代の地域産業を担う工業スペシャリストとなる礎を築かせる。

本校は6学科（6系列）を備えた総合的な工業の専門高校として、全学科を一括で募集し、総合選択制等の教育体系を施行しています。生徒の興味・関心、適性や将来の進路希望に即したフレキシブルな科目選択ができる新しい教育システムを整え、同時に工業の様々な分野の先端技術に触れ、新しい技術を複合的に身につける教育を展開します。さらに、工業高校としての専門性を追究し、各種資格取得指導の充実にも努めています。

2 志願してほしい生徒像

志望の動機・理由が明確で、将来の進路目標がしっかりしており、入学後も学習や部活動に積極的に取り組む意欲があり、次のいずれかに該当する者。

(1) 基本的な生活習慣と基礎学力を有し、ものづくりや科学技術に興味・関心がある者

(2) 数学・理科や科学技術分野などを得意とし、大学等への進学をめざす者

(3) スポーツ、文化的活動、特別活動などに優れた成果をあげ、高校入学後も継続する意志のある者

(4) 優れた個性や能力を有し、豊かな人間性が認められる者

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

全学科一括 40%以内

(2) 出願の条件

A 学習に対する興味・関心が高い生徒

B 体育・文化活動において特技を有する生徒
科学技術やものづくりにおいて特技を有する生徒

[特技]

C 体育・文化活動に興味・関心が高い生徒
科学技術やものづくりに興味・関心が高い生徒
ボランティア活動や生徒会活動等に興味・関心が高い生徒

[個性表現]

(3) 面接【受検者全員】

| | | |
|---|------|-------|
| 実施のねらい | 実施形態 | 検査時間 |
| 知識や思考、表現や意欲など、工業高校における学習に必要な資質を持っているかを判定する。 | 個別面接 | 15分程度 |

(4) 本校で定める検査

| 検査方法 | 検査内容 |
|------|---------------------------------|
| 作文 | 【受検者全員】 時間：30分 字数400字以内 |
| 特技 | 【出願の条件B】 実績として提出された証明書等の書類審査 |
| 個性表現 | 【出願の条件C】 5分程度の発表・表現を行う |

※ 個性表現については、実績や技術より、発表・表現等に対する興味・関心・意欲等を重視する。

(5) 選抜資料比重

| 区分 | 調査書 | 面接 | 作文 | 特技 | 個性表現 |
|------|-----|----|----|----|------|
| 条件 A | 60 | 30 | 10 | — | — |
| 条件 B | 30 | 30 | 10 | 30 | — |
| 条件 C | 40 | 30 | 10 | — | 20 |

※ 調査書の取り扱いについて

学習の記録については、第1学年から第3学年の必修9教科を評価の対象とする。欠席の記録、行動の記録、特別活動の記録、校外活動の記録、その他特記事項についても評価の対象とする。

※ 出願時に「A」、「B」、「C」のいずれかの出願条件を選択する。

(6) その他

提出書類

条件B

特技受検申請書

【特技受検申請者】

体育、文化活動等の実績を示す賞状や認定証などのコピー（A4版）もしくは中学校長による実績証明書（A4版）等を添付する

条件C

個性表現受検申請書

【個性表現受検申請者】

入手方法

上記の申請書類は、本校で開催する入試説明会のおりに配付します。また本校のホームページからもダウンロードできます。電話等での依頼にも応じます。

4 その他

平成22年度山梨県高等学校運動部強化指定
レスリング（男）

山梨県立甲府第一高等学校

1 教育方針

《本校の目指すもの》 文化の香りのする懐の深い進学校

- ・ 県下有数の伝統を生かしつつ、21世紀の社会に貢献できる、自主自律の精神に満ち、知・徳・体のバランスのとれた人材を育成する。
- ・ 落ち着いた環境の中で、生徒の個性、興味、能力に応じた進路実現と豊かな人間性の涵養を図る。

2 志願してほしい生徒像

- ・ 基本的な生活習慣が確立され、主体的に高校生活を送る生徒。
- ・ 本校卒業後は、国公立大学をはじめ大学へ進学し、社会の有為な人材となることを目指す生徒。
- ・ 学業に意欲的に取り組むとともに、生徒会活動や部活動及びボランティア活動にも積極的に取り組む生徒。

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

| | |
|-----|-------|
| 普通科 | 30%以内 |
| 英語科 | 40%以内 |

(2) 出願の条件

普通科：「志願してほしい生徒像」に該当し、さらに次のA・Bのいずれかに該当する生徒。

A 中学校の学習成績が優秀で、入学後も意欲的に学習に取り組む生徒。

B 中学校の学習成績が優秀で、スポーツ及び文化活動において、個人または団体の中心として県を代表するレベルの実績を持ち、入学後もその活動を継続しようとする意志をもつ生徒。

※ A・Bの条件は、それぞれ出願の際に願書に記入して申告します。

英語科：「志願してほしい生徒像」に該当し、英語をはじめとして、各教科において学習成績が特に優秀で、入学後も意欲的に学習に取り組む生徒。

(3) 面接

| 実施のねらい | 実施形態等 | 検査時間 |
|--|-------|-------|
| ・「志願してほしい生徒像」に該当しているか ・必要な基礎学力を有しているか ・基本的な生活習慣が身に付いているか | 個別面接 | 20分程度 |

(4) 本校で定める検査

| 検査方法 | 検査内容 |
|------|------------------|
| 作文 | 時間：60分 字数：800字 |
| 特技 | 「実績を証明する資料」による審査 |

(5) 選抜資料比重

| 区分 | 調査書 | 面接 | 作文 | 特技 |
|--------|-----|----|----|----|
| 普通科条件A | 70 | 20 | 10 | — |
| 普通科条件B | 60 | 20 | 10 | 10 |
| 英語科 | 70 | 15 | 15 | — |

(6) その他

※ 調査書の取り扱いについて

- (1) 学習の記録については、第1学年から第3学年の必須9教科の評定を対象とし、「国語・社会・数学・理科・英語」の5教科は2倍します。
- (2) 生徒会活動や部活動及びボランティア活動などの実績についても評価します。
- (3) 資格の取得についても評価します。

※ 普通科条件Bについては、出願の際に別途「普通科条件B記入用紙」を提出し、併せて実績を証明する資料（賞状、スコアブック、資格証明書、新聞記事など）のコピーをA4版で添付してください。「普通科条件B記入用紙」は甲府第一高等学校のホームページからダウンロードできます。

4 その他

平成22年度山梨県高等学校運動部強化指定
テニス（男）、アーチェリー（男女）

山梨県立甲府西高等学校

1 教育方針

「自己を知り 自己を深める」の校訓のもと、百余年にわたる伝統の上に、新たな飛躍を目指しています。また、単位制普通科の特性を生かして、生徒諸君の自己実現をあと押しします。

- ① 県下唯一の65分授業、生徒の到達度や進路希望にあわせた学校設定科目を含む多様な科目からの選択など、充実したきめ細かい指導を展開します。
- ② 放課後や土曜日あるいは長期休業中の課外講座により学力増進を図ります。
- ③ 進路講演会・ガイダンス、面談等を通じて一人ひとりの進路希望を実現します。
- ④ 多くの部活動や生徒会行事を用意し、生徒一人ひとりが主人公となって輝ける環境を整える"n.stage"プロジェクトを推進します。

2 志願してほしい生徒像

- ・学習意欲が旺盛であり、高い志を持ち自己実現に努める者。
- ・中学校における学習や行動が優秀である者。
- ・本校を志望する動機や目的が明確である者。
- ・本校卒業後は大学に進学し、専門的知識を深めようとする者。

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普通科 30%以内

(2) 出願の条件

「志願してほしい生徒像」の項目に該当し、さらに次のA、Bのいずれかに該当する者。

A、Bの区分は出願時に申告します。

A 中学校で優秀な成績を修めた者。

B 本校の学習に適應できる学力を持ち、スポーツ・文化等で個人又は団体の中心として卓越した実績・能力を持ち、入学後もその活動を発展させようとする強い意欲のある者。

(3) 面接

| 実施のねらい | 実施形態等 | 検査時間 |
|--|--|---------------------------------------|
| 志望動機、目的意識、意欲・関心、理解力、表現力、探究心及び中学校における教科の基礎・基本の定着等を見る。 | 条件A 個別面接 (ただし、出願者数により集団面接とすることがあります。) | 条件A 15分程度 (集団面接の場合は、検査時間は30分程度です。) |
| | 条件B 集団面接 | 条件B 30分程度 |

(4) 本校で定める検査

| 検査方法 | 検査内容 |
|------|---|
| 作文 | 時間：60分 字数：800字以内 (条件Aで出願する場合のみ) |
| 特技 | 「条件B申告書」及び関係書類による書類審査 (条件Bで出願する場合のみ) |

(5) 選抜資料比重

| 区分 | 調査書 | 面接 | 作文 | 特技 | 備考 |
|-----|-----|----|----|----|--------------|
| 条件A | 60 | 20 | 20 | — | |
| 条件B | 30 | 30 | — | 40 | 前期募集人員の20%以内 |

調査書の「各教科の学習の記録」に記載されている必修9教科の評定は、選抜において次のように取り扱います。

1学年の評定、2学年の評定、3学年の評定の比は、1：1：2とします。

(6) その他

「条件B申告書」の様式は、本校ホームページからダウンロードすることができます。

4 その他

平成22年度山梨県高等学校運動部強化指定
バスケットボール（男）

山梨県立甲府南高等学校

1 教育方針

将来、日本や国際社会の様々な分野で活躍し、社会の発展に貢献できる人材の育成を図る。

《教育目標》

校訓『開拓者精神』のもと、

- 1 真理を求め、高き理想を掲げ、真摯に学ぶ生徒を育てる。
- 2 善なるものを求め、自他を敬愛し、品性を磨く生徒を育てる。
- 3 美しきものを愛し、心身を鍛練し、新たな自己を拓く生徒を育てる。

《学校の特色》

新しいもの、困難と思われるものに積極的にチャレンジしようとする気風にあふれており、普通科と理数科の生徒が互いに切磋琢磨し、学校全体として輝かしい進路実績を築いている。

部活動・生徒会活動・ボランティア活動にも積極的に取り組んでおり、緑陽祭・歌声コンクール・南高音楽祭等の学校行事も盛りだくさんである。

草創期からの伝統となっている英語教育や実績ある理数教育に加え、最近ではスーパーサイエンスハイスクールとして理数系教育が注目されている。すなわち、フロンティアガイダンスやサイエンスイングリッシュなどの学校独自に設定した科目、外部講師による科学に関する講座であるサイエンスフォーラム、県内外の企業訪問や海外研修（NASA・ハーバード大学等の見学等）などが魅力あるものとなっている。

2 志願してほしい生徒像

学習成績が優秀で、ひたむきに真理を追求する学究的な態度を持ち、自己の持つ能力やエネルギーを自らの利益や自己実現に向けるだけでなく、他人や社会のためにも生かそうとする姿勢を持った生徒で、次の両方あるいはいずれかに該当する者。

【普通科】

- 1 学問への知的好奇心が旺盛で、学習意欲も高く、粘り強く努力できる者。
- 2 学校内外の文化的・体育的・社会的な活動に積極的に参加し、充実した生活を創造しようとする者。

【理数科】

- 1 理数系の学習を通して、論理的・科学的思考力を身につけ、将来、これを生かせる分野の職業や学問研究に従事したい者。
- 2 学校内外の文化的・体育的・社会的な活動に積極的に参加し、充実した生活を創造しようとする者。

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普通科 30%以内

理数科 30%以内

(2) 出願の条件（普通科・理数科共通）

高い志と強い意志を持ってひたむきに努力できる者で、次のいずれかに該当する者。

条件A 自己の将来に具体的な目標を持ち、国語・社会・数学・理科・英語のいずれにおいても優秀な成績であるとともに、他の教科においても成績が良好であ

る者。

条件B 学習成績が優秀であるとともに、生徒会活動、部活動及びボランティア活動等で顕著な実績があり、今後も積極的に継続していこうとする意志がある者。
(本校所定の『活動実績報告書』等を提出する)

[実績の基準]

- ア 年間を通じて、生徒会役員の中心的存在(会長・副会長)として活躍している。
- イ 個人の部・団体の部において、志願者自身が、県レベル以上の大会やコンクール等に出場している。
- ウ 何らかのボランティア活動に継続的に参加し、その活動において中心的役割を果たしている。
- エ 全国レベルの技能・資格検定において、顕著な実績がある。
- オ 上記ア～エの基準とほぼ同レベルと客観的に判断できる実績がある。

(3) 面接

| 実施のねらい | 実施形態等 | 検査時間 |
|---|---------------------------------|--------------------------|
| 本校を志望する理由、学習意欲、将来の志し、一般社会常識、中学校における基礎・基本の定着などを確認する。 | 個別面接 (ただし、志願者多数の場合は集団面接とする。) | 15分程度 (集団面接の場合は20分程度) |

(4) 本校で定める検査

| 検査方法 | 検査内容 |
|------|-----------------------------|
| 作文 | 時間：60分 字数：600字程度 |
| 特技 | 『活動実績報告書』及び添付書類の内容を点数化(条件B) |

(5) 選抜資料比重

| 区分 | 調査書 | 面接 | 作文 | 特技 | 備考 |
|-----|-----|----|----|----|--------------|
| 条件A | 60 | 20 | 20 | — | |
| 条件B | 60 | 10 | 10 | 20 | 前期募集人員の1/4以内 |

※調査書の「学習の記録」は、第1学年から第3学年の必修9教科の成績評定を対象とし、国語・社会・数学・理科・英語の評定は1.6倍し、特別活動の状況を加味する。

(6) その他

条件Bの該当者として出願する者は、『活動実績報告書』に活動実績を証明できる書類〔賞状・感謝状、段級認定証、新聞記事、大会プログラム、メンバー表等で、自己の持つ最上位のもの〕のコピー(大きいものはA4サイズに縮小)を添付する。

なお、実績が複数の項目にあり、どれが最上位か判断できない場合は、該当するすべての項目について提出してもよい。その場合は『活動実績報告書』に記載のすべての項目について証明書類を添付する。

また、『活動実績報告書』は、本校事務室にて受け取るか、本校ホームページ内の「受験生の皆様へ」からダウンロードすることができる。

4 その他

平成22年度山梨県高等学校運動部強化指定
剣道(男)

山梨県立甲府東高等学校

1 教育方針

本校では建学の精神「自由と規律」、校訓「自律」のもと、心身ともに健康で、礼儀正しく、豊かな知性と高い志を持った人間の育成を目指し、次の教育目標を掲げています。

- (1) 自ら学ぶ「主体的学習者」を育てる。
- (2) 心身を鍛え、「豊かな心」を育てる。
- (3) 「高い志」を持って社会に貢献しようとする人間を育てる。

2 志願してほしい生徒像

- (1) 本校で充実した高校生活を送りたいと強く希望する生徒。
- (2) 将来に向けての高い志と強い学習意欲を持つ生徒。
- (3) 謙虚で礼儀正しく、あらゆることに努力する生徒。

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普通科 30%以内

(2) 出願の条件

普通科

「志願してほしい生徒像」のすべての項目に当てはまり、次の**条件A**、**条件B**のいずれかに該当する者。

条件A 中学校の学習活動において優れた成績を収め、将来の目標実現のため努力する者。

条件B 本校での勉学に適應できる学力を有し、以下に示す本校部活動に該当するスポーツ、芸術、文化の分野において次の①～③のいずれかに当てはまり、入学後も本校でその活動を積極的に継続していこうとする強い意欲のある者

- ① スポーツの分野において、「小中学校体育連盟」主催の県大会以上の大会で3位以内の成績をあげた個人、または団体の中心として活躍した者。
- ② 芸術、文化の分野において、県大会以上の大会で3位以内の成績をあげた個人、または団体の中心として活躍した者。
- ③ ①,②に当てはまらないが、スポーツ、芸術、文化の各分野で、個人として卓越した能力を有し、それを証明できる資料等が提示できる者。

サッカー 野球 ラグビー バasketボール バレーボール 卓球 ソフトテニス
バドミントン 剣道 柔道 陸上 スキー 山岳 テニス 水泳・水球 弓道 吹奏楽
自然科学 美術 書道 音楽(弦楽)
*条件Bには該当しませんが、他にも多くの部が活動しています。

〈理数コース〉

「志願してほしい生徒像」のすべての項目に当てはまり、強い学習意欲を持つとともに、特に理数科目に興味・関心があり、将来、科学技術や医療の発展に貢献したいと思っている者。

(3) 面接

| 実施のねらい | 実施形態等 | 検査時間 |
|---|--------------------------------|--------------------------|
| ・ 高校生活に対する意欲などとともに、中学校における学習を基礎とした思考力、判断力、表現力などを確認する。 ・ 「志願理由書」の内容についても確認する。 | 個別面接 (ただし、志願者多数の場合は集団面接とする) | 15分程度 (集団面接の場合は20分程度) |

(4) 本校で定める検査

| 検査方法 | 検査内容 |
|------|--|
| 作文 | 【検査対象：全員】 時間：50分 字数：600字 |
| 特技 | 【検査対象：条件Bに該当する者】 書類審査（活動実績報告書、最上位の実績を証明する書類の写し等による） |

(5) 選抜資料比重

普通科

| 区分 | 調査書 | 面接 | 作文 | 特技 | 備考 |
|-----|-----|----|----|----|-------------------------------|
| 条件A | 60 | 30 | 10 | — | |
| 条件B | 40 | 20 | 10 | 30 | 上限を前期募集人員（理数コースを除く）の15%程度とする。 |

※ 調査書の学習の記録については第1学年から第3学年までの必修9教科の成績評定を評価の対象とします。なお、その比重は次のとおりです。

- ・ 各教科は同等に扱います。
- ・ 1学年の評定、2学年の評定、3学年の評定の比は、1：1：2とします。

〈理数コース〉

| 区分 | 調査書 | 面接 | 作文 | 特技 |
|-------|-----|----|----|----|
| 理数コース | 60 | 30 | 10 | — |

※ 調査書の学習の記録については第1学年から第3学年までの必修9教科の成績評定を評価の対象とします。なお、その比重は次のとおりです。

- ・ 各学年とも国語、社会、数学、理科、英語の評定を2倍、その他の教科の評定を1倍とします。
- ・ 1学年の評定、2学年の評定、3学年の評定の比は、1：1：2とします。

(6) その他

ア 出願条件Bにより出願する者は、「活動実績報告書」、および最上位の実績を証明する書類の写し等を出願時に提出してください。「活動実績報告書」の様式は本校ホームページからダウンロードするか、本校事務室窓口で受け取ってください。

イ 理数コースを希望した者は、普通科を希望することができません。

4 その他

平成22年度山梨県高等学校運動部強化指定

水球（男）

山梨県立甲府工業高等学校

1 教育方針

甲府工業高校は「質実剛健」を校訓とし、「技術者となる前に人間となれ」を信条として、新しい時代を主体的・創造的に生きる、人間性豊かな良識ある工業人を育成する。

山梨の産業を支える工業高校として、地元の大学や企業との連携を深め、本県の特徴ある産業を学び、社会に貢献できる将来のものづくりスペシャリストの育成を目指す。さらに、「専門教科の深化を図る教育」の実践、「工業系大学進学を目指した教育」の実践、及び「部活動の強化」を図り、全国トップレベルの工業高校を目指す。

(1) スペシャリストの育成

各科の目指す方針。

【**機械科**】設計・製図・加工・組立など機械技術を学習し、将来この分野で活躍できる人材を育成する。

【**電気科**】電気エネルギーや電気技術を学習し、将来この分野で活躍できる人材を育成する。

【**電子科**】コンピュータ制御やネットワーク通信などの先端技術を学習し、その知識を活かし将来この分野で活躍できる人材を育成する。

【**建築科**】建築に関する設計・施工の技術・技能を学習し、将来この分野で活躍できる人材を育成する。

【**土木科**】道路・鉄道・トンネル・ダム・橋などの構造物を建設するための設計と測量を学習し、将来この分野で活躍できる人材を育成する。

(2) 自己実現を目指したキャリア教育

ものづくりスペシャリストの育成や国公立大学等への進学に対応するなど、高校3年間を通じた本校独自のキャリア教育を実践する。

<就職への対応>

甲府工業高校は、91年という長い歴史の中で、産業界に多くの人材を送り出している。就職活動においても、数多くの同窓生の存在が心強い。

1年次にインターンシップ、2年次に職場見学、3年次に模擬面接・模擬試験・作文指導などを実施し、企業理解と進路実現を目指す。

<進学への対応>

国公立大学や私立大学への進学希望者は、2・3年次に選択科目で普通教科を履修し、進学に対応した学習の深化を図ることができる。また、早朝放課後課外・進学模試・小論文、面接指導などを実施し進路実現を目指す。

(3) 特色ある学校づくり

スポーツ・文化活動では、多くの部活動で全国大会の出場実績があり、全国レベルの活躍を目指している。また、大学との協働研究や、韓国・清州機械工業高校との交流を積極的に行い、幅広い人間性の育成を目指している。

各種資格取得に力を入れ、数々の実績を上げることにより、専門性の深化につなげている。

2 志願してほしい生徒像

工業の専門分野に興味・関心を持ち、ものづくりや資格取得に熱心に取り組む意欲があり、基本的な学力を有し、次のいずれかの要件に該当する者。

○基本的な生活習慣が確立しており、中学校の3年間の出席状況がきわめて良好で、学習成績が全般的に優れている者。

○工業に関する将来のスペシャリストになるために、大学進学や高度な資格を取得するなど明確な目的を持ち、各科において中心的な活躍が期待できる者。

○体育的な活動や文化的な活動等において顕著な実績を上げ、入学後も積極的・継続的に活動できる者。

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

全学科共 50%以内

(2) 出願の条件

条件A

中学校での学習成績や行動が良好で、将来の目的を明確に持ち、入学後も各科の活動において、中心的に活躍できる者。また、ものづくりに興味・関心が高く、理工系大学への進学や将来のスペシャリストを目指す者。

条件B

学習面の基礎的な力とともに、教科以外の活動においても実力を有し、高校において積極的にその活動を続ける意志の強い者で次に該当する者。

- 本校の部活動に関係するスポーツ及び文化活動の種目、または類似した活動において、県レベル以上の大会で、中心となり活躍したことを公的に証明することができる者。または、それと同等以上の力量があると中学校長が認め証明書を発行できる者。

【本校の部活動】

- 体育局：陸上・駅伝、バスケットボール、サッカー、バレーボール、卓球、ソフトテニス、ラグビー、ハンドボール、バドミントン、新体操、柔道、剣道、弓道、自転車、山岳、ボクシング、空手、テニス、野球
- 学芸局：美術、写真、吹奏楽、茶道、ギター、機械技術、情報システム、建築研究、ハングル語研究、無線

(3) 面接

| 実施のねらい | 実施形態等 | 検査時間 |
|---|-------|-------|
| 本校及び志望学科を志望する動機と興味・関心、学習意欲、入学後の高校生活への意欲、将来の希望や特技等を確認する。また、中学校における基礎的な学力を確認する。 | 集団面接 | 20分程度 |

(4) 本校で定める検査

| 検査方法 | 検査内容 |
|------|---------------------|
| 作文 | 時間：60分 字数：600字 |
| 特技 | 実績として提出された証明書等の書類審査 |
| 個性表現 | 5分以内の発表・表現を行う |

(5) 選抜資料比重

| 区分 | 調査書 | 面接 | 作文 | 特技 | 個性表現 | 備考 |
|-----|-----|----|----|----|------|-------------|
| 条件A | 50 | 30 | 20 | — | — | 前期募集人員の6割程度 |
| 条件B | 40 | 30 | — | 10 | 20 | 前期募集人員の4割程度 |

※ 調査書の学習の記録については、第1学年から第3学年を評価の対象にする。

(6) その他

ア 出願の条件Bを選択した生徒は、本校で定めた志願票に証明するもの(コピー可)を貼り付け提出する。

イ 本校への出願に必要な書類については、本校事務室にて随時入手することができる。また、本校のホームページでもダウンロードすることができる。

URL <http://www.kofu-th.ed.jp/>

4 その他

平成22年度山梨県高等学校運動部強化指定

ボクシング(男)、卓球(男)、バレーボール(男)、新体操(男)、サッカー(男)、自転車(男)、柔道(男)

山梨県立甲府城西高等学校

1 教育方針

- (1) 自主性・創造性を養い、豊かな個性を伸ばします。
- (2) 心身ともに健康で、たくましく生きる力を養います。
- (3) 社会の変化に対応できる、広い視野と教養の育成を図ります。

具体的には、次の3つの行動目標を定めています。

- ①自ら進んで学習し、進学にも就職にも対応できる学力の向上を図ります。
 - ・進路に基づいて、興味・関心のある科目を選択し、自分だけの時間割で学習します。
 - ・読む、書く、聞く、話す力をつけることに総合的に取り組みます。
- ②部活動をとおして、豊かな人間性と社会性を育てます。
 - ・運動部、文化部の活動を活発にして、県を代表するレベルをめざします。
 - ・学習と部活動の両立をめざします。
- ③基本的生活習慣を確立し、高校生らしい態度の育成を図ります。
 - ・さわやかな朝の「あいさつ」やホームルームでの「読書」活動を基本にして、充実した高校生活を確立します。
 - ・ルールやマナーを身につけ、思いやりの心を大切に、よりよい社会の創造に貢献します。

2 志願してほしい生徒像

本校の教育方針を理解し、学習を基盤としながら、総合学科の特色を生かして「自分の可能性に挑戦したい」と考える生徒を待っています。

積極的に学習して自らの進路を切り拓くこと、部活動などの特別活動で意欲的に活動すること、真面目な生活態度でマナーと決まりを守ることを、本校を志願する生徒に望みます。

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

総合学科 40%以内

(2) 出願の条件

次の条件のいずれかを満たす生徒です。出願時に該当する条件を一つ選択してください。

- A 総合学科で学習することに魅力を感じ、その特長を生かして自ら進んで学習し、将来の夢を実現させるために努力をする意欲のある生徒
- B 中学校の部活動等に積極的に取り組んでおり、本校の部活動で3年間継続して意欲的に活動する生徒（Bーア：特技、Bーイ：個性表現）
- C 中学校で役員として生徒会活動に取り組んだり、ボランティア活動に積極的に取り組んでおり、継続して意欲的に活動する生徒
(この場合のボランティア活動とは、中学校内の委員会活動・授業・学校行事の一環としてではなく、それ以外の長期にわたる自発的な活動のことを言います。)

(3) 面接

| 実施のねらい | 実施形態等 | 検査時間 |
|---|-------|-------|
| 本校への志望動機、入学後の学習や部活動等の希望、将来の希望、興味・関心、思考力・判断力、表現能力などを観察、確認する。 | 個別面接 | 10分程度 |

(4) 本校で定める検査

| 検査方法 | 検査内容 |
|------|--|
| 作文 | [受検者全員] 時間：40分 字数：400字以上500字以内 |
| 特技 | [条件Bで、本校で定めた実績のある者] 活動の実績を証明する資料による書類審査 |
| 個性表現 | [条件Bで、特技による出願以外の受検者] 学校や、学校以外での活動をとおして得た体験や考えをもとにして、自分の長が表れていたり得意とする内容を、言葉や動作で表現する。たとえば楽器演奏・スポーツ・研究発表や体験発表などによって自己を表現してPRする。部活動の内容に関連していることが望ましい。 (検査時間は準備、表現、検査官からの質問を含めて10分程度) |

※出願の条件Bに該当し、個人または団体のレギュラーとして出場した県レベル以上の大会の入賞を、客観的に証明する資料を添付できる場合は、特技として出願することができます。なお実績についての聞き取りを行います。

(5) 選抜資料比重

| 区分 | 調査書 | 面接 | 作文 | 特技 | 個性表現 |
|-------|-----|----|----|----|------|
| 条件A | 50 | 20 | 30 | — | — |
| 条件B-ア | 50 | 20 | 10 | 20 | — |
| 条件B-イ | 50 | 20 | 10 | — | 20 |
| 条件C | 50 | 20 | 30 | — | — |

※調査書の学習の記録は、第3学年を評価の対象とします。

(6) その他

ア 条件Bの出願には「甲府城西高等学校条件 B検査項目申請書」が必要です。10月末に本校で行う中学教員対象の甲府城西高等学校前期募集説明会で配布し、説明会後は本校ホームページからダウンロードできます。

イ 特技の場合は、実績を証明する資料として賞状、新聞記事等が必要です。

ウ 検査の詳細については、本校で作成する「甲府城西高等学校入学者選抜前期募集要項」を必ず確認してください。アで記載した募集説明会で配布し、説明会後は本校ホームページからダウンロードできます。

4 その他

平成22年度山梨県高等学校運動部強化指定
ライフル射撃(女)

山梨県立甲府昭和高等学校

1 教育方針

校訓「自主創造」のもとに、真理を愛し、たくましく、心豊かな人間を育てることを教育目標にしています。開校以来の「さわやか教育」（さわやかな行動、さわやかな環境づくり、さわやかなあいさつ、さわやかな服装）を実践しながら、職員・生徒が一丸となって知・徳・体の調和のとれた人間形成を目指しています。

具体的には、

- (1) 主体的に学ぶ意志・態度・能力を育てます。
- (2) 将来の人生設計を視野に入れた進路選択ができる力を育てます。
- (3) 体力の向上を図り、安全と健康を大切にする気持ちを育てます。

2 志願してほしい生徒像

- (1) 何事に対しても主体的に行動できる生徒
- (2) 「さわやか教育」の方針に沿った行動のできる生徒
- (3) 自分だけでなく、社会全体をよくしようと考え行動する生徒

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普通科 30%以内

(2) 出願の条件

「志願して欲しい生徒像」のすべての項目にあてはまり、さらにA、Bいずれかに該当する生徒。

A 中学校で学習活動において優れた成績を修め、入学後も学業を高校生活の中心に据えて継続して努力する生徒。

B 中学校で学業と諸活動（生徒会活動、部活動、ボランティア活動等）での顕著な実績を有し、入学後も積極的に活動する意志がある生徒。

(3) 面接

| 実施のねらい | 実施形態等 | 検査時間 |
|---|----------------------------------|---------------------------|
| 志望理由や将来の進路、中学校での活動、高校生活の過ごし方、教科の基本的な知識などについて確認する。 | 個別面接 (ただし、志願者多数の場合は、集団面接とする。) | 15分程度 (集団面接の場合は、25分程度) |

(4) 本校で定める検査

| 検査方法 | 検査内容 |
|------|------------|
| 作文 | 時間50分 600字 |

(5) 選抜資料比重

| 区分 | 調査書 | 面接 | 作文 |
|-----|-----|----|----|
| 条件A | 60 | 30 | 10 |
| 条件B | 50 | 40 | 10 |

※ 調査書の取り扱いについて

- ① 条件A・Bとも学習の記録については、第1学年から第3学年の評定を評価します。
- ② 条件A・Bとも、「国語・社会・数学・理科・英語」の5教科の評定を1.5倍し、その他の教科は1.0倍とします。
- ③ 条件A・Bとも、生徒会活動や学級活動、部活動をはじめ、ボランティア活動などの実績は調査書の中で評価します。

4 その他

平成22年度山梨県高等学校運動部強化指定
バドミントン(男)、なぎなた(女)

山梨県立農林高等学校

1 教育方針

「誠実の人となれ」の校訓のもと、自主・自立・連帯の精神と実践力を養い、社会の発展に貢献する人材を育成する。

(教育目標)

全国に誇れる広大な「緑のスクールパーク」の恵まれた教育環境の中、「生命」「環境」「食」を育む教育を柱とし、実験実習などに基づく学習を展開する。

<指導重点>

- (1) 農業専門高校としての特色ある学校づくりに努める。
- (2) 進路目標を確立させ、学習意欲を喚起し、学習習慣の形成に努める。
- (3) たくましく豊かな心と道徳的実践力の育成に努める。
- (4) 心身の健康増進に努め、体育・スポーツ・特別活動の推進を図る。

【本校で育てたい生徒像】

- ・思いやりの心を持ち、豊かな人間関係を築ける人。
- ・学んだことを生かし、社会に役立つ有為な人。
- ・社会の一員として自信を持って生きる人。
- ・何事にも真摯に取り組み奉仕と感謝の心を持てる人。

2 志願してほしい生徒像

《本校の教育内容に興味・関心を持ち、次のいずれかと各科の要件に該当する者》

- (1) 中学までの基礎・基本的学習事項や基本的生活習慣が身に付いており、学習意欲が旺盛である者。
- (2) スポーツ・芸術活動に優れており、入学後も継続的に部活動に取り組む向上心を有している者。
- (3) 各学科の教育内容を理解し、明確な進路目標を持ち、進学・就職等に対して努力し、自己実現を図ろうとする者。
- (4) 自然環境や生命の大切さを理解し、動植物の生態・生育に興味・関心を持ち、その学習や実験実習に真面目に取り組むことができる者。

《各科の要件》

・システム園芸科

農業、園芸に興味・関心があり、果樹・野菜・草花を始め、バイオ・園芸デザインなど、生物活用に関する学習に取り組みたい者。

・森林科学科

森林に興味・関心があり、森を守り育て、樹木を活用するものづくりに関する学習に取り組みたい者。

・環境土木科

ダム、橋、道路など土木構造物に興味・関心があり、測量・設計・施工に関する学習に取り組みたい者。

・造園緑地科

自然環境や公園・庭園に興味・関心を持ち、心やすらぐみどりの空間づくりやその管理に関する学習に取り組みたい者。

・食品科学科

食品に興味・関心があり、食品製造・食品化学・微生物等の実験・実習に関する学習に取り組みたい者。

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

各科 50%以内

(2) 出願の条件

- A 各学科の学習内容を理解し、本校での学習を希望する者。
- B 農業・園芸・環境・食に強い関心を持ち各学科に関連した後継者、または技術者を目指す者で、後継者（技術者）に関する計画書を提出できる者。
- C スポーツ・芸術活動に優れた能力を持つ者で、スポーツ・芸術活動に関する実績証明書等を提出できる者。

(3) 面接

| 実施のねらい | 実施形態 | 検査時間 |
|-----------------------------------|------|-------|
| 本校を志望する動機と興味・関心、学習意欲、将来の希望など審査する。 | 個別面接 | 10分程度 |

(4) 本校で定める検査

| 検査項目 | 検査内容 |
|------|--|
| 作文 | (条件A・C) 本校で指定するテーマについて記述する。 時間：40分 字数：400字以上600字以内 (条件B) 後継者（技術者）に関する計画書に基づき本校で定めるテーマについて記述する。 時間：40分 字数：400字以上600字以内 |
| 特技 | (条件C) スポーツ・芸術活動の実績証明書等による書類審査 ※実績証明書等については、県大会等への出場実績がない者でも特に優れた者は中学校長による証明も可。 |

(5) 選抜資料比重

| 区分 | 調査書 | 面接 | 作文 | 特技 |
|-----|-----|----|----|----|
| 条件A | 40 | 40 | 20 | — |
| 条件B | 30 | 40 | 30 | — |
| 条件C | 30 | 40 | 10 | 20 |

※ 調査書の学習の記録の評価は、第3学年を対象として評価する。

※ 出願時にA、B、Cのいずれかの出願条件を選択する。

(6) その他

県が定める出願書類以外に、本校で定める次の書類を出願時に提出する。

- ・出願の条件の選択の記入用紙【出願の条件B、Cに該当する者】
- ・後継者（技術者）に関する計画書（様式は学校指定様式）【出願の条件Bに該当する者】
- ・中学校長の証明書（様式は任意）【出願の条件Cに該当する者】

上記の書類（中学校長の証明書を除く）は、本校事務室で配付します。なお、本校ホームページ上に掲載するので、そこからダウンロードできます。

4 その他

平成22年度山梨県高等学校運動部強化指定
弓道（男）

山梨県立巨摩高等学校

1 教育方針

本校の校訓「進修実践」は、積極的に物事に取り組み、新しい時代を切り拓く若者の育成を期待したものです。その達成に向けて今年度は5つのスローガンと3点の教育目標を掲げています。

文武両道 質実剛健 立志挑戦 自学自考 積極果敢

- (1) 高い志と挑戦する気概を持ち、何事にも主体的に取り組む生徒の育成を図る。
- (2) 文武心にわたりバランスが取れ、高いコミュニケーション能力を備えた生徒を育成する。
- (3) 進路実現を可能にする学力の向上、豊かな人間性の育成、健康の増進と体力の向上に努める。

(本校の特色)

- ・創立86周年を迎える峡西南地域の伝統校で、学校正門奥にあるモニュメント「風のこころ」で表現されているように自由な風を感じとれる学校です。
- ・今年度から山梨大学工学部との高大連携講座が始まり、全学科の講義や実験が巨摩高校で受講できます。
- ・理数コースが設置されており、エネルギー教育推進事業や自然科学教室等の行事等を通して理数教育の充実を推進しています。
- ・理数コースを始め普通類型も国公立大学や難関私大へ多く進学しています。
- ・生徒1人1人の進路実現を可能にするため、きめ細かな少人数指導、個性や学力を伸長する教育課程、学力向上のための土曜講座や宿泊学習会があります。
- ・アメリカの高校との姉妹校交流を中心に国際理解を推進しています。
- ・部活動も活発に活動し、県外大会に出場した陸上部・弓道部・ホッケー部・卓球部・吹奏楽部を始め、野球部・バスケットボール部・バドミントン部・バレエ部・箏曲部・自然科学部等も活躍しています。
- ・白嶺祭や巨摩フェスタを中心に自主的な生徒会活動が行われ、また特別支援学校スポーツ大会ボランティア等にも積極的に参加しています。

2 志願してほしい生徒像

中学校における学習の基礎・基本が定着していて、本校への明確な志望動機を持ち、かつ次のいずれかに該当する生徒。

- (1) 学習意欲に溢れ、自己の進学目標に向けて努力する生徒。
- (2) 部活動に意欲的に取り組み、心身共に鍛えようとする生徒。
- (3) 奉仕活動に積極的に取り組み、豊かな心を身につけようとする生徒。
- (4) 特定の分野（芸術・外国語・漢字・数学・自然科学・地域文化等）にすぐれた知識・技術・才能を持つ生徒や海外への興味・関心が高い生徒。

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普通科 30%以内

(2) 出願の条件

普通科

「志願してほしい生徒像」をふまえ、次の条件A～Cのいずれかに該当する生徒。

条件A 中学校の学習活動において優れた成績を修め、明確な大学進学への意志を有する生徒。

条件B 体育活動

☆中学校の部活動で、団体では、県大会ベスト4以上で、その中心選手として活躍した生徒。個人では、県大会ベスト4以上の生徒。

☆上記には当てはまらないが、公式大会で中心選手として活躍した生徒。

条件C 文化・ボランティア活動

- ☆中学校の部活動で、団体では県大会以上の大会で優勝し、中心メンバーとして活躍した生徒。個人では県大会以上の大会で3位以内の生徒。
- ☆上記には当てはまらないが、各種大会で中心として活躍した生徒。
- ☆部活動以外で特筆すべき実績や、県大会以上の発表会・コンクール等で顕著な活動が認められる生徒。
- ☆ボランティア活動に継続的に参加し、その中心的役割を果たしている生徒。
- ☆英語検定、漢字検定、数学検定において3級以上の資格を有する生徒。

【理数コース】

中学校の学習活動において優れた成績を修め、自然科学や理系方面に強い興味・関心を持ち、明確な大学進学への意志を有する生徒。

(3) 面接

| 実施のねらい | 実施形態 | 検査時間 |
|--|------|----------------------|
| 本校を志願する理由、資質、意欲、将来の夢等に加え中学校における学習の定着を確認する。 | 個別面接 | 普通科 10分 理数コース 15分 |

(4) 本校で定める検査

| 検査方法 | 検査内容 |
|------|------------------|
| 作文 | 時間：50分 字数：600字以内 |
| 特技 | 実績証明書による書類審査 |

(5) 選抜資料比重

普通科

| 区分 | 調査書 | 面接 | 作文 | 特技 | 備考 |
|-----|-----|----|----|----|------------------------|
| 条件A | 60 | 20 | 20 | — | 前期募集人員（理数コースを除く）の60%程度 |
| 条件B | 35 | 20 | 10 | 35 | 前期募集人員（理数コースを除く）の40%程度 |
| 条件C | 35 | 20 | 10 | 35 | |

※調査書の「学習の記録」については第3学年の必修9教科のうち、国語、社会、数学、理科、英語の評定を2倍し、その他の教科の評定を1倍した合計とする。

【理数コース】（理数コースは普通科とは別枠で選抜）

| 区分 | 調査書 | 面接 | 作文 | 特技 |
|-------|-----|----|----|----|
| 理数コース | 60 | 20 | 20 | — |

※調査書の「学習の記録」については第3学年の必修9教科のうち、国語、社会、数学、理科、英語の評定を2倍し、その他の教科の評定を1倍した合計とする。

(6) その他

- ア 理数コースを希望した者は、普通科を希望することはできません。
- イ 条件B・Cは出願時に本校所定の実績証明書に記入し、それを証明する賞状等のコピーを添付して下さい。尚、実績証明書は平成21年7月1日以降、本校ホームページよりダウンロード出来ます。
- ウ 学校説明会を6月27日(土)午後1時30分から桃源文化会館で開催します。また、オープンスクールを8月30日(日)午前8時30分から本校で行います。
- エ 不明な点がある場合は、本校に問い合わせをして下さい。

4 その他

平成22年度山梨県高等学校運動部強化指定
陸上（男）、弓道（女）、ホッケー（女）

山梨県立白根高等学校

1 教育方針

- (1) 豊かな人間性の育成
- (2) きめ細かい指導
- (3) 地域社会に信頼される学校づくり

挑 戦 — 頑張る白根スピリット

校是「自主自立 進取研鑽」のもと昭和59年4月、270名の第1期生を迎え、白根高校はスタートしました。以来、新設校としての苦難を乗り越え、チャレンジャー精神を全面に押し出して、昭和・平成初期を乗り切ってきました。その歴史は、決して平坦なものではありませんでした。しかし、平成15年、『学び 高め 拓く』の新たな教育目標を掲げ、生徒と教師が一体となり、高いステージの目標を目指す挑戦を始めました。生徒の持つ可能性を最大限に伸ばし、生徒の頑張る気持ちに全力を挙げて応える。そして、次なるステージへ笑顔とともに送り出す。それこそが、新生白根教育の真髄であると自負しています。

2 志願してほしい生徒像

普通科の課程を学ぶにふさわしい基礎学力を身につけ、学習及び生活態度が概ね良好で、本校への志望理由が明確であり、入学後は勉学に励み、心身を鍛え、健全な高校生活を送ることに強い意志を持つ者であって、次のいずれかに該当する者。

- (1) 学習意欲に溢れ、自己実現に向けて努力を継続できる者。
- (2) 体育活動・文化活動・生徒会活動等において適性があり、入学後も意欲的に活動できる者。

(国際文理コース)

高習熟の学習に対応できる学力を有し、文系理系を問わず国公立大学等への進路希望が明確である者。

3 前期募集選抜方法

- (1) 募集定員に対する募集率 普通科 30%以内

(2) 出願の条件

A 学習活動が良好で、大学進学を目指すなど、進路目標をしっかりと持ち、将来への希望を実現しようとする強い意志を持つ生徒。

B 体育、文化を問わず、部活動に励み、それぞれの分野で活躍し、県大会出場、または、それと同等の実績を有する生徒で、入学後も中学校と同一の部活動で活動する強い意志を持つ生徒。ただし、ここでいう部活動は「本校の独自書類」3ページ目にある種目とする。

(実績を証明するものを添付すること)

(3) 面接

| 実施のねらい | 実施形態等 | 検査時間 |
|---|-------|-------|
| 本校を志望する理由、本校入学後の学校生活に対する抱負、学習意欲や向上心、課外活動の状況、将来の希望などを確認するとともに、中学校で学ぶべき基礎的基本的な学習事項の定着状況についても確認する。 | 個別面接 | 10分程度 |

(4) 本校で定める検査

| 検査方法 | 検査内容 |
|------|------------------|
| 作文 | 時間：50分 字数：600字以内 |
| 特技 | 独自書類等による書類審査 |

※ 特技検査の独自書類について

「実績報告書」に実績を証明する賞状や新聞のコピー等を添付して提出する。実績を証明する資料等がない場合は、コピー等の代わりに「実績証明書」を提出すること。

(5) 選抜資料比重

| 区分 | 調査書 | 面接 | 作文 | 特技 | 備考 |
|-----|-----|----|----|----|-----|
| 条件A | 60 | 30 | 10 | — | 比重A |
| 条件B | 40 | 30 | 10 | 20 | 比重B |

※ 調査書の学習の記録については第3学年の必修9教科の成績評定を合計する。

ただし、英語、数学、国語、理科、社会の評定を2倍し、その他の教科の評定は1倍とする。

(6) その他

ア 国際文理コースの指定方法は、次のとおりである。

上記(5)「比重A及びB」で得点化された成績を同一の基準で算出された成績と見なし、普通科全体の選抜を行う。国際文理コースを希望する者がコースの定員を上まわった場合は、国際文理コースを希望する者について「比重A」の基準に基づいて成績を算出し、コース指定の判定をする。コースの指定に漏れた場合、普通科を希望しない者は普通科も不合格となる。

イ 上記(4)「特技」の「実績報告書」、「実績証明書」の用紙は、「山梨県立白根高等学校」のホームページからダウンロードできます。

URL <http://www.shirane-hs.kai.ed.jp/>

4 その他

平成22年度山梨県高等学校運動部強化指定

ホッケー (男)

山梨県立増穂商業高等学校

1 教育方針

(1) 校訓 「誠実」

(2) 教育目標

- ① 豊かな人間性を養い、健やかな心身の育成を図る
- ② 自主・自立の精神を培い、創造性豊かな人間の育成を図る
- ③ 商業に関する専門知識と技術を習得させ、経済社会の発展に寄与するたくましい商業人の育成を図る

(3) 指導重点

- ① 自己教育力の育成に努める
- ② 自律的生活態度の育成に努める
- ③ 豊かな人間性の育成に努める
- ④ 国際化・情報化への対応力の育成に努める

(4) 生徒実践目標

- ① 学力の向上に努める
- ② 規律を守り責任を果たす
- ③ 幅広い教養と福祉の精神を身につける
- ④ 部活動に積極的に参加する
- ⑤ 礼儀（あいさつ・正しいことば遣い等）を身につける

(5) 特色

- ① 地域とともに歩み、生きたビジネス教育の実践
 - チャレンジショップ ―地元特産品の「ゆず」を用いた商品開発と販売―
平成19年度より「ゆず」を使ったオリジナル商品の企画開発に取り組み、「ますしょうゆず」「ばっちゃんのゆずみそ」「ゆずぽっぽ」のネーミングとラベルの考案をはじめ、新商品として和菓子の「だいやもんどゆず」やゆずゼリーの「ゆずりん」を企画開発し、商品化したものを販売し、商標登録も行った。
 - ホームページ作成サービス ―増穂町商店街のホームページを作成―
授業を通して、それぞれの生徒が担当する商店と連絡を取り合い、各商店のホームページを作成し、Web上に公開している。（現在約20店舗を担当）
 - プレゼンテーション能力の育成 ―校内課題研究発表会を開催―
毎年、校内課題研究発表会を開催し、プレゼンテーション能力の育成を図っている。平成20年度関東高等学校生徒商業研究発表大会に出場している。
- ② 部活動を通して人間教育を推進
部活動を通して積極性や協調性、忍耐力やマナーの育成を図っている。野球部、女子バレーボール部、女子バドミントン部、弓道部、ソフトテニス部、陸上部、卓球部等が活発に活動しており、文化部では、美術部、書道部、箏曲部、茶道部等が毎年県高等学校芸術文化祭に参加し活躍している。
- ③ 3年計画で行う充実した進路指導 ―進路決定率は毎年ほぼ100%―
就職と進学割合は約半数ずつであり、ともに決定率はほぼ100%となっている。大学進学では、指定校推薦や公募推薦の制度を利用する者が多いが、取得した資格を生かした全国商業高等学校長協会特別推薦等による進学者もいる。
- ④ 幅広い視野と豊かな心を育成 ―多くの講演会や体験授業を開催―
社会の様々な動きや変化を知り、社会を見る視野を広め、進路選択の幅を広げるために、様々な分野で活躍している講師を招いて、多くの講演会を開催している。

2 志願してほしい生徒像

- (1) 商業の専門高校である本校を志望する明確な動機を持っている生徒。
- (2) 入学後学習面や部活動でどのような高校生活を送るかについて、明確な目的意識と高い意欲を持っている生徒。
- (3) 自らの将来について真剣に考え、日々成長するための努力を惜しまず自己研鑽に努める生徒。
- (4) 幅広い分野に興味を持ち、各方面の才能を開花させることに努める生徒。
- (5) 基本的な生活習慣を身につけ規則を守り、規律ある集団生活に寄与できる生徒。

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

| | |
|-------|-------|
| 商業科 | 40%以内 |
| 情報処理科 | 40%以内 |

(2) 出願の条件（全学科共通）

「志願して欲しい生徒像」をふまえ、次の条件A、Bのいずれかに該当する生徒。
条件A 商業関係の資格取得に積極的に取り組む意欲を持ち、進学を目指すなど自己の進路目標を実現しようとする生徒。

条件B 次に示す種目の部活動等において優れた資質や実績を持ち、入学後も継続して活動する意志を持つ生徒。

種目 女子バレーボール ソフトテニス 女子バドミントン 野球
剣道 卓球 弓道 珠算

(3) 面接

| 実施のねらい | 実施形態等 | 検査時間 |
|--|-------|-------|
| 本校を志望する動機、適性・興味・関心、学習意欲および商業を学ぶうえで必要な基本的知識や将来の希望などを確認する。 | 個別面接 | 10分程度 |

(4) 本校で定める検査

| 検査方法 | 検査内容 |
|------|-------------------------------|
| 作文 | 【検査対象：全員】時間：30分 字数：400字程度 |
| 特技 | 【検査対象：条件Bのみ】「活動実績報告書」等による書類審査 |

※ 特技検査の書類について

「活動実績報告書」に実績を証明する賞状や新聞記事の写し（A4版）を添付して提出する。

実績を証明する資料等がない場合は、「中学校長による実績証明書」（様式は任意）を提出する。

(5) 選抜資料比重

| 区分 | 調査書 | 面接 | 作文 | 特技 |
|-----|-----|----|----|----|
| 条件A | 50 | 35 | 15 | — |
| 条件B | 30 | 35 | 10 | 25 |

※ 調査書の学習の記録、欠席の記録、特別活動の記録については、第1学年から第3学年を評価の対象とする。

(6) その他

上記(4)「特技」の「活動実績報告書」の用紙は、9月1日以降本校の事務室およびホームページから入手できます。 URL：<http://www.masuho-chs.kai.ed.jp/>

4 その他

平成22年度山梨県高等学校運動部強化指定
バレーボール（女）

山梨県立市川高等学校

1 教育方針

(1) 校訓

「敬愛自尊」：人間はだれでも、素晴らしい素質を持っているので、自他ともに尊重することが大切だ、という意味です。

(2) 教育目標

- ① 自ら進んで学び、自ら人生を切り拓いていく生徒を育てます。
- ② 自己を見つめ、創造性や社会性など、豊かな人間性を持った生徒を育てます。
- ③ 誠実で意志が強く、社会に貢献できる生徒を育てます。

本校の特色

- ・ 生徒一人ひとりが輝く、「小粒でもキラリ」と光る学校です。
- ・ 一人ひとりの個性とスタイルを大切に作る姿勢は、どこにも負けません。
- ・ 毎年、国公立大学や私立大学難関校へ多くの生徒が挑戦している学校です。
- ・ 校門を一步入ると美しい歌声と、元気の掛け声が聞こえてきます。
- ・ ボランティア活動で、多くの人々とのふれあいの輪がひろがっています。

2 志願してほしい生徒像

- (1) 将来の目標をしっかりと持ち、意欲的に学習しようとする生徒
- (2) あいさつ、時間を守ること等、きちんとした生活習慣を身につけている生徒
- (3) 社会に目を向けて、積極的に人や社会と関わろうとする生徒
- (4) 生徒会活動、スポーツ活動、文化活動、奉仕活動等いずれかにおいて優れた資質や実績を持っている生徒

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

- 普通科 30%以内
- 英語科 40%以内

(2) 出願条件

① 普通科 条件A

本校普通科を志望する動機・理由が明白・適切であり、学習成績、ホームルーム活動・生徒会活動・学校行事等における実績が優良であること。

② 普通科 条件B

本校普通科を志望する動機・理由が明白・適切であり、次の（ア）（イ）のいずれかに該当し、入学後もその活動を発展させる強い意志を有すること。

（ア）次の体育的活動及び文化的活動において、優れた能力と適性を有すること。

バスケットボール（男）、ソフトテニス（男）、剣道（男）、空手道（女）、野球、合唱

（イ）上記以外の体育的活動または文化的分野において顕著な活躍をし、優れた実績を有すること。

③ 英語科

本校英語科を志望する動機・理由が明白・適切であり、学習成績、ホームルーム活動・生徒会活動・学校行事等における実績が優良であること。

（3）面接

| 実施のねらい | 実施形態等 | 検査時間 |
|--|-------|-------|
| 志望理由、志望学科に対する適性、興味、関心、表現力等を確認する。普通科条件Bでは、特技に関する内容をも確認する。英語科のみ英語による質問も含まれる。 | 個別面接 | 10分程度 |

（4）本校で定める検査

| 検査方法 | 検査内容 |
|------|----------------------------------|
| 作文 | 普通科条件A・英語科 時間：50分 字数：600字以内 |
| 特技 | 普通科条件B 活動実績等証明書による書類審査（賞状・新聞記事等） |

（5）選抜資料比重

| 区分 | 調査書 | 面接 | 作文 | 特技 | 備考 |
|--------|-----|----|----|----|--------------|
| 普通科条件A | 60 | 20 | 20 | — | 前期募集人員の2/3程度 |
| 普通科条件B | 40 | 20 | — | 40 | 前期募集人員の1/3程度 |
| 英語科 | 60 | 20 | 20 | — | |

※ 調査書の学習の記録の評価は第1学年から第3学年とし、普通科条件A・英語科は第3学年の国語、社会、数学、理科、英語について2倍する。

（6）その他

普通科条件Bの該当者として出願する場合は、本校指定の活動実績等証明書に、活動実績（賞状、新聞記事、大会プログラム、メンバー表、認定書等）の写しを添付して提出する。様式は、本校事務室で配布するが、ホームページからもダウンロードできる。

4 その他

平成22年度山梨県高等学校運動部強化指定

ソフトテニス（男）、空手道（女）

山梨県立峡南高等学校

1 教育方針

質実剛健・勤労愛の精神のもとに、知・徳・体の調和した、社会に貢献できる人材の育成をめざす。

- (1) 勤労を尊び、自主的・積極的で心身共に健全な産業人を育てる。
- (2) 基礎・基本を身につけ、専門的な技能・技術を習得し、たくましく社会を生き抜く力を育てる。
- (3) 基本的生活習慣を確立し、心豊かな人間を育てる。

2 志願してほしい生徒像

- (1) 次の各科の募集条件に合い、ここで学んだ専門の知識、技能・技術を生かし、産業人として社会に貢献しようという目的意識のはっきりした学習意欲のある生徒。

| | |
|----------------------|---|
| 電子機械科 | 工作機械等によるものづくりやコンピュータの学習に興味・関心があり、目標を持って将来への希望を実現する意欲を持った生徒。 |
| 建築インテリア科 建築コース | 建築に関する学習やものづくりに興味・関心があり、ねばり強く、意欲的に取り組める生徒。 |
| 建築インテリア科 インテリアコース | インテリア・デザインの学習や実技を伴う教科に興味・関心があり、ものづくりに継続してねばり強く、前向きに取り組める生徒。 |
| 土木科 | 道路や橋など土木に関する学習に興味があり、ものづくりや資格取得に積極的に取り組める生徒。 |
| 情報ビジネス科 | ビジネス活動及びコンピュータの学習に興味・関心があり、商業に関する検定などの取得に意欲的に取り組める生徒。 |

- (2) 基本的生活習慣が身に付いており、学校や社会の秩序・マナーを守ることができる生徒。
- (3) 部活動・生徒会活動や地域との交流活動、ボランティア活動などに積極的に取り組める生徒。

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

| | |
|----------|-------|
| 電子機械科 | 40%以内 |
| 建築インテリア科 | |
| 建築コース | 40%以内 |
| インテリアコース | 40%以内 |
| 土木科 | 40%以内 |
| 情報ビジネス科 | 40%以内 |

(2) 出願の条件

次のいずれかに該当する生徒

- A 産業人としての将来に対する明確な目標を持ち、入学後も各科の活動において中心的に活躍しようとする生徒。
- B 次に示す部活動において積極的に活動し、入学後も継続して活動する意思のある生徒。(実績を証明する資料又は中学校長による証明書を提出すること。)
 - ※本校の部活動
 - ・体育局：柔道、陸上、登山、卓球、バスケットボール、バレーボール、サッカー、ソフトテニス、野球、弓道、空手道
 - ・文化局：吹奏楽、美術
- C 継続的にボランティア活動(学校行事を除く)の活動実績があり、入学後も取り組み、地域社会に貢献できる生徒。(証明する資料などを提出すること。中学校長による証明でも可。)

(3) 面接

| 実施のねらい | 実施形態等 | 検査時間 |
|--|-------|-------|
| 志望動機、学習意欲、興味・関心、基本的な知識、基本的生活習慣等について確認する。 | 個別面接 | 15分程度 |

(4) 本校で定める検査

| 検査方法 | 検査内容 | |
|----------|---------------------------------------|--|
| 作文 | 時間：30分 字数：400字 | |
| 個性表現 50分 | 電子機械科 | ○作図と材料の加工 ※携行品：なし |
| | 建築インテリア科 建築コース | ○木材の組立と作図 ※携行品：鉛筆、消しゴム |
| | 建築インテリア科 インテリアコース | ○粘土による立体表現 ※携行品：タオル、鉛筆、消しゴム |
| | 土木科 | ○紙を使用した立体模型の作製 ※携行品：鉛筆、消しゴム、三角定規、コンパス、分度器、はさみ |
| 特技 | 出願の条件B・Cで志願した者を対象とし、活動実績報告書により書類審査する。 | |

(5) 選抜資料比重

電子機械科・建築インテリア科・土木科

| 区分 | 調査書 | 面接 | 作文 | 特技 | 個性表現 |
|-----|-----|----|----|----|------|
| 条件A | 40 | 30 | 10 | — | 20 |
| 条件B | 30 | 30 | 10 | 20 | 10 |
| 条件C | 30 | 30 | 10 | 20 | 10 |

情報ビジネス科

| 区分 | 調査書 | 面接 | 作文 | 特技 | 個性表現 |
|-----|-----|----|----|----|------|
| 条件A | 40 | 40 | 20 | — | — |
| 条件B | 30 | 30 | 20 | 20 | — |
| 条件C | 30 | 30 | 20 | 20 | — |

※調査書の学習の記録は各学科とも第1学年から第3学年を対象とする。

(6) その他

出願条件のBまたはCで志願する場合は、「活動実績報告書」に実績を証明する資料（賞状のコピー、新聞記事など）を添付して提出する。実績を証明する資料等がない場合は「中学校長による実績証明書」を提出する。

なお「活動実績報告書」、「中学校長による実績証明書」の用紙は、峡南高等学校ホームページからダウンロードできる。

4 その他

平成22年度山梨県高等学校運動部強化指定
空手道（女）

山梨県立身延高等学校

1 教育方針

- (1) 自主的創造的な学習態度を育てる。
- (2) 剛健の気風を養い、豊かな人間性を育てる。
- (3) 規律節制を守る自律的生活態度を育てる。

2 志願してほしい生徒像

本校を強く志望する生徒で、本校の教育方針を理解し、校訓である「質実剛健」「互助互譲」の校風（精神）に共感し、次のいずれかの条件に該当する生徒。

- (1) 学習や部活動など何事に対しても意欲的に一生懸命取り組むことができる生徒
- (2) 明確な目的意識を持った生徒
- (3) 集団の中でリーダーシップを発揮できる生徒

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

| | |
|-----|-------|
| 普通科 | 30%以内 |
| 理数科 | 40%以内 |

(2) 出願の条件

[普通科条件A]

次のいずれかの条件を満たした者とする。

- ① 本学科を志望する動機・理由が明白・適切であること。
- ② 学習成績が優良であること。
- ③ 生徒会活動、スポーツ活動、文化活動、奉仕活動等のいずれかにおいて有意義な中学校生活を送った者。

[普通科条件B]

次の全ての条件を満たした者とする。

- ① スポーツ活動や文化活動において、優れた実績を残した者。
- ② 本学科を志望する動機・理由が明白・適切であること。
- ③ スポーツ活動や文化活動等において、有意義な中学校生活を送った者。

[理数科]

次の全ての条件を満たした者とする。

- ① 本学科を志望する動機・理由が明白・適切であること。
- ② 本学科に対する適性及び興味・関心を有すること。
- ③ 学習成績が優良であること。
- ④ 生徒会活動、スポーツ活動、文化活動、奉仕活動等のいずれかにおいて有意義な中学校生活を送った者。

(3) 面接

| 実施のねらい | 実施形態等 | 検査時間 |
|---|-------|------------|
| [普通科] ・本学科を志望する動機、理由が明白で適切であるか。 （学習意欲や部活動に対する意欲を含む） ・有意義な中学校生活を具体的に伝えることができるか。 | 個別面接 | 15分 程 度 |
| [理数科] ・本学科を志望する動機、理由が明白で適切であるか。 ・本学科に対する適性、興味・関心及び基本的知識を有するか。 ・有意義な中学校生活を具体的に伝えることができるか。 | | 20分 程 度 |

(4) 本校で定める検査

| 検査方法 | 検査内容 |
|------|---|
| 作文 | [普通科・理数科] 時間； 40分 字数； 350～400字 |
| 特技 | [普通科条件B] 実績を証明する資料または実績証明書による書類審査 ・実績とは、次のいずれかをいう。 ①スポーツ活動において、個人は県大会6位以内、団体の一員としては、県大会ベスト4以上の者。 ②スポーツ活動において、個人又は団体の中心として活躍し、県を代表する実績を持つ者。 ③文化活動において、県大会優勝、準優勝或いはこれに相当する成績を収めた者。ただし、合唱及び吹奏楽においては、県コンクールにおいて金賞を受賞した者。 |

(5) 選抜資料比重

| 区分 | 調査書 | 面接 | 作文 | 特技 |
|--------|-----|----|----|----|
| 普通科条件A | 40 | 30 | 30 | — |
| 普通科条件B | 15 | 30 | 30 | 25 |
| 理数科 | 40 | 30 | 30 | — |

※ 調査書における学習の記録は、普通科・理数科とも第1学年から第3学年を評価対象とする。

(6) その他

ア [普通科条件B]を志願する者は、その実績を証明する賞状や新聞記事等の写し(A4判)を提出すること。ただし、その資料がない場合は、本校指定の「実績証明書」を出願時に提出すること。

イ 上記「実績証明書」は、本校のホームページからダウンロードできる。

4 その他

平成22年度山梨県高等学校運動部強化指定
ソフトボール(男)、陸上(女)

山梨県立笛吹高等学校

1 教育方針

自己の可能性を信じ、何事にも主体的にチャレンジし、広い視野をもち、地域社会の形成にすすんで参画できる心豊かでバランスのとれた生徒の育成を目指します。

- (1) 個を生かし、未来を拓く、自立した生徒の育成を目指します。
- (2) 個を高め、互いに切磋琢磨できる環境づくりを目指します。
- (3) 学校・家庭・地域が一体となった学校運営を目指します。

本校は、普通科、食品化学科、果樹園芸科、総合学科の4学科からなる高等学校です。4学科それぞれの特徴を生かし、生徒の興味・関心、将来の進路希望に応える多様なカリキュラムを配置し、生徒一人一人の進路実現に向けた教育を実践します。また、三年間の学校生活を通して、「生きる力」としての「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の育成を目指します。

2 志願してほしい生徒像

本校への志望理由が明確であり、基礎学力と基本的な生活習慣を身につけ、自己実現のために、何事にも地道に粘り強く取り組もうとする強い意欲を持った者で、次の各学科の生徒像に該当する者。

・普通科

大学等への進学を目指し、自らの目標に向けて積極的にチャレンジしようとする意志のある者。

・食品化学科

食品化学に関して強い興味・関心があり、将来においても専門知識を生かそうとする意欲を持った者。

・果樹園芸科

果樹や園芸に関して強い興味・関心があり、将来、地域産業に貢献しようとする意志のある者。

・総合学科

自己実現のために、多様な科目の中から主体的に科目を選択し、自らすすんで進路を切り拓いていこうとする意欲を持った者。

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

| | |
|-------|-------|
| 普通科 | 30%以内 |
| 食品化学科 | 50%以内 |
| 果樹園芸科 | 50%以内 |
| 総合学科 | 40%以内 |

(2) 出願の条件

本校で学びたいという動機と理由が明白で、次の「条件A」から「条件C」のいずれかに該当する者。ただし、「条件B」と「条件C」は、各学科共通。

「条件A」

- ・普通科： 中学校における基礎学力を確実に身につけ、大学進学等の目標に向けて、高校での学習活動に意欲的に取り組める者。
- ・食品化学科： 食品、食生活、食文化等に興味があり、食品加工、食品分析等の実験実習にも意欲的に取り組み、卒業後は専門的知識を生かした分野への就職または進学を希望する者。
- ・果樹園芸科： 果樹栽培や園芸作物等に関する基礎的な学習に興味があり、卒業後は、それらに関係した分野への就職または進学を希望する者。
- ・総合学科： 中学校における基礎学力を確実に身につけ、自らの進路目標に向けて、主体的に科目選択をし、継続的な学習活動を行える者。

「条件 B」

- 部活動に励み、県大会レベル以上の実績、あるいはそれと同等な能力・適性を証明できる者で、入学後も学習と部活動を継続して取り組む強い意欲を持つ者。(実績証明書)
ただし、運動部において県大会レベル以上の実績のない場合は、運動適性証明書をもって替えることができる。

「条件 C」

- 生徒会活動・地域活動・奉仕活動などを継続的に行い、その活動の実績を有している者。(実績証明書)

(3) 面接

| 実施のねらい | 実施形態 | 検査時間 |
|---|------|-------|
| 【普通科】【総合学科】 志望理由や中学校生活の様子、入学後の活動目標や卒業後の進路希望について確認するとともに、基礎的・基本的な学力についても確認する。 | 個別面接 | 20分程度 |
| 【食品化学科】【果樹園芸科】 志望理由や中学校生活の様子、志願する学科についての興味・関心、適性を確認するとともに、学習意欲や目的意識についても確認する。 | | |

(4) 本校で定める検査

【全学科「条件 B・C」】

| 検査方法 | 検査内容 |
|------|------------------------|
| 特技 | 実績証明書または運動適性証明書による書類審査 |

(5) 選抜資料比重

【全学科】

| 区分 | 調査書 | 面接 | 特技 | 備考 |
|------|-----|----|----|--------------|
| 条件 A | 40 | 60 | — | 前期募集人員の1/3以内 |
| 条件 B | 40 | 40 | 20 | |
| 条件 C | 40 | 40 | 20 | |

※調査書の学習の記録については、第1学年から第3学年を評価の対象とする。

(6) その他

出願時に提出する申請様式は次のとおり。

【実績証明書】(出願の条件 B、C で出願する者)

- 実績証明書は本校指定様式を使用し、山梨県教育庁高校教育課新しい学校づくり推進室のホームページからダウンロードして使用する。
- 実績証明書には、実績を証明する書類として新聞・賞状等のコピーを添付すること。

【運動適性証明書】(出願の条件 B で出願する者)

- 運動適性証明書は本校指定様式を使用し、山梨県教育庁高校教育課新しい学校づくり推進室ホームページからダウンロードして使用する。
- 尚、実績証明書及び運動適性証明書は、平成21年11月1日以降ダウンロードできます。

URL <http://www.pref.yamanashi.jp/gakkosui/nyuusi/fuefuki.html>

4 その他

平成22年度山梨県高等学校運動部強化指定

陸上(男)、ソフトテニス(男)、ライフル射撃(男)

山梨県立日川高等学校

1 教育方針

日川高校は「文武両道」の教育を推進し、「心豊かでたくましい人づくり」を目指します。

- (1) 優れた指導力と情熱を持った教師集団が、最新の設備を備えた学習環境の中で、生徒一人一人の個性を最大限に伸ばします。
- (2) 単位制のメリットを生かした多様な学習メニューを用意し、それぞれの進路、興味・関心に応じた主体的な学びを保障します。
- (3) 少人数授業、45分授業7校時、サタデーサブリなど、充実した指導を行い、進路実現可能な高いレベルの学力を身に付けさせます。
- (4) 20の運動部、17の文化部、生徒会活動を通して心身を鍛え、友情をはぐくむとともに、あいさつや礼儀、規律を守る心など、人としての基本を指導します。
- (5) 108年の永きにわたって受け継がれた伝統と、2万8千名を誇る同窓会からの各種奨学金をはじめとする学習活動への支援や部活動・学校行事などへの支援があります。

2 志願してほしい生徒像

本校への入学を強く希望し、本校での教育を受けるにふさわしい基礎的基本的な学力を有するとともに、高校生活全般に意欲を持って取り組む者で、次のいずれかに該当する者

- (1) 中学校における学習において優れた成績をおさめた者で、高校入学後も継続して努力する者
- (2) 体育的活動において優れた能力と適性を有し、高校入学後も部活動に積極的に参加し、継続して努力する者、または、文化的活動において優れた実績や能力を有し、高校入学後も継続して活動する者

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普通科 30%以内

(2) 出願の条件

条件A（志願してほしい生徒像（1））

次のいずれかに該当する者

- ① 学習に対する興味・関心が高く、目標達成のために強い意欲を持って努力する者
- ② 実用英語技能検定において準2級、または日本漢字能力検定において2級以上の資格を有する者

条件B（志願してほしい生徒像（2））

次のいずれかに該当する者

- ① 体育的活動について
 - (i) 次の種目において優れた能力と適性を有する者
ラグビー・ウェイトリフティング・バレーボール（男）・バスケットボール（男）
・体操（男）・柔道（男）・ハンドボール（女）・野球
 - (ii) 上記以外の種目において顕著な活躍をし、優れた成績をおさめた者

- ② 文化的活動について
 (i)文化・芸術分野の県以上の大会において、最優秀、あるいはそれに相当する成績をおさめ、かつ団体においては中心となって活躍した者
 (ii)市町村単位以上の組織・団体の中で、ボランティア活動等を継続的に行い、その中心となって活動した実績を有する者
- ③ 探究活動や文化・芸術活動に強い興味・関心を持ち、その分野において高い能力を有する者

(3) 面接

| 実施のねらい | 実施形態等 | 検査時間 |
|--|-------|-------|
| 本校を志望する動機、学習意欲、基礎学力、社会に対する関心、中学校での活動の様子、入学後の活動目標、将来の展望などを確認する。 | 個別面接 | 20分程度 |

(4) 本校で定める検査

| 検査方法 | 検査内容 |
|------|---|
| 作文 | (条件A) 時間50分 字数600字 |
| 特技 | (条件B-①②) 実績や資格を証明できる資料による書類審査及び実績確認 |
| 個性表現 | (条件B-③) 学術研究に関するプレゼンテーション、スピーチ発表や楽器演奏等(発表時間7分以内、質問時間8分) |

※条件Aによる出願者の検査方法は、作文とする。

※条件Bによる出願者の検査方法は、①②は特技、③は個性表現とする。

(5) 選抜資料比重

| 区分 | 調査書 | 面接 | 作文 | 特技 | 個性表現 | 備考 |
|--------|-----|----|----|----|------|--------------|
| 条件A | 60 | 20 | 20 | — | — | 前期募集人員の2/3程度 |
| 条件B-①② | 30 | 20 | — | 50 | — | 前期募集人員の1/3程度 |
| 条件B-③ | 30 | 20 | — | — | 50 | |

※調査書の学習の記録については、第1学年から第3学年の必修9教科の成績評定を評価の対象とし、その比重については、国語、社会、数学、理科、英語を2倍、音楽、美術、保健体育、技術・家庭を1倍とする。

(6) その他

- ア 条件Bで出願する者は、「検査方法申請書」を提出すること。
 イ 特技(条件B-①②)で受検する者は、実績や資格が証明できる資料をA4判でコピーして添付すること。ただし、体育的活動でこの資料がないときは、「運動に関する記録の証明書」をもって代えることができる。
 ウ 「検査方法申請書」、「運動に関する記録の証明書」は、本校のホームページからダウンロードすることができる。

4 その他

平成22年度山梨県高等学校運動部強化指定

ラグビー(男)、ウエイトリフティング(男)、バレーボール(男)、バスケットボール(男)、体操(男)、柔道(男)、ハンドボール(女)

山梨県立山梨高等学校

1 教育方針

山梨高校では、校訓「至誠無息」(至誠はやむことなし)のもと、知・徳・体のバランスのとれた人材の育成を目指し、「基礎基本の確実な定着」「豊かな心の育成」「健康・安全教育の充実」「信頼される学校づくり」を主な重点的取り組みとして掲げ、教育活動を行っています。

学校の特色として、進路希望にそった「類型」、「総合的な学習の時間」におけるインターンシップ(就業体験)、多様な学校設定科目など、個性や適性を伸張し自己実現を目指す教育を積極的に展開しています。また、「英語総合コース」が普通科の中に設置され、豊かな国際人を育てる指導をしています。

さらに、充実した学校生活を送るために、運動部や文化部への加入の促進をはかり、友情の深化や感動する心の育成に努めています。

2 志願してほしい生徒像

基本的な生活習慣が確立している生徒。また、高校入学後も学業や部活動などに励み、人間的に向上しようとする意欲のある生徒。

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普通科 30%以内

(2) 出願の条件

条件Aまたは条件Bとする。

条件A

次のいずれかに該当する生徒。

ア 向学心旺盛で、自分自身の可能性をさらに発展させたいと思っている生徒。

イ 外国の文化などに興味・関心があり、英語の基礎学力をもち、大学進学に対する高い意識を持っている生徒。

条件B

次のいずれかに該当する生徒。

ア 部活動に3年間熱心に取り組み、優れた成績を上げ、入学後も諸活動に意欲的に取り組む意志のある生徒。

イ 生徒会役員や学級委員等で、協調性や指導力を発揮し、積極的な役割を果たした生徒。

ウ 資格・検定試験などを受験し、成果を上げた生徒。あるいは、ピアノや書道・英会話等を現在まで継続して3年以上続けており、成果を上げた生徒。

(3) 面接

| 実施のねらい | 実施形態等 | 検査時間 |
|---|-------|-------|
| 中学生活の取り組み状況と、高校生活への意欲を確認するとともに、出願条件を満たしているかどうかを確認する。また、必要な基礎的知識を確認する。 | 個別面接 | 15分程度 |

(4) 本校で定める検査

| 検査方法 | 検査内容 |
|------|---|
| 作文 | 時間：40分 字数：400字 |
| 特技 | 条件Bにより出願する生徒を対象に、本校所定の「条件B志願票」に基づき、「部活動」、「生徒会及び学級活動」、「資格・検定・技能」の3分野のいずれかについて書類審査する。 |

(5) 選抜資料比重

| 区 分 | 調査書 | 面 接 | 作 文 | 特 技 |
|-------|-----|-----|-----|-----|
| 条 件 A | 70 | 20 | 10 | — |
| 条 件 B | 40 | 20 | 10 | 30 |

※ 調査書の学習の記録は、第3学年の必修9教科の評定を評価の対象とします。そのうち、評定の高い上位3教科の評定は2倍します。また、調査書の特別活動の記録は、第1学年から第3学年を評価の対象とします。

(6) その他

ア 英語総合コースの選抜について

普通科全体として入学許可予定者を決定した後、コース希望者を対象にコースの指定を行います。入学許可予定者でコース指定から漏れた場合は次のとおりです。

- * 普通科を希望する場合・・・普通科への合格となります。
- * 普通科を希望しない場合・・・入学許可予定者から除外され不合格となります。

イ 「条件B志願票」の提出について

- ① 条件Bで受検する生徒のみが提出します。
- ② 記入については次のとおりです。
 - ・ 分野1（部活動）、分野2（生徒会及び学級活動）、分野3（資格・検定技能）の3分野から1分野を選び、実績・活動・資格等を記入してください。また、その実績・活動・資格を証明するもの（コピー・新聞の切り抜き等）を必ず添付してください。
 - ※表彰状・認定書等が紛失などにより提出できない場合は、本校所定の「実績等証明書」に中学校長の証明をしてもらい、提出してください。
- ③ 「条件B志願票」、「実績等証明書」の入手は、本校で直接入手もしくは本校のホームページからダウンロードすることができます。

【添付する資料】

- 部活動での実績・・・表彰状あるいは成績証明書の写し
- 学校外の活動での実績・・・賞状や段級の認定書の写し、あるいは現在まで3年以上所属していることの各種団体からの証明書等
- 中学校での委員等の実績・・・調査書で判断するため、添付資料は不要

4 その他

平成22年度山梨県高等学校運動部強化指定
ハンドボール（女）、体操（女）

山梨県立塩山高等学校

1 教育方針

本校は、普通科（英数コース含む）・商業系三科（商業科・情報システム科・国際経済科）からなる総合制高校です。

総合制高校の特色を生かし、普通科・商業系三科は、互いにカリキュラム上の乗り入れを行い、どの科においても、4年制大学進学から就職までの進路実現ができるよう生徒の適性に応じ、充実した進路指導を行います。

普通科英数コースについては、主に国公立大学への進学を目指す生徒を指導しています。

本校では、生徒の実践目標を「知性を磨こう」「心を豊かにしよう」「心身を鍛えよう」として、「知・徳・体」のバランスのとれた教育活動を行い、人格の形成を目指しています。

なお、平成22年度から商業系三科は、1年次に商業系科目の同一学習を行い、基礎・基本を身に付け、2年次より自分の適性や進路に合わせた学科を選択できるように一括募集をいたします。

2 志願してほしい生徒像

本校への志望動機が明確で、学習意欲が高く、何事にも真面目な態度で学校生活を送ることができる生徒。

また、体育・文化活動に優れた資質を有し、入学後もさらにその資質を伸ばしていく意志の強い生徒。

英数コースについては、学業成績が優秀で、大学進学を目指している生徒。

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

| | |
|----------|-------|
| 普通科 | 30%以内 |
| 商業科三学科一括 | 50%以内 |

(2) 出願の条件

次のいずれかに該当する生徒

条件A 学習に対する興味・関心が高く、志望動機が明確である生徒。

条件B 体育・文化活動において優れた実績や資質を有し、入学後の三年間、継続して活動する意思の強い生徒。（実績証明書を添付すること）

(3) 面接

| 実施のねらい | 実施形態等 | 検査時間 |
|--------------------------------------|-------|-------|
| 本校及び希望学科へ志願する動機と興味・関心・意欲などを総合的に評価する。 | 集団面接 | 15分程度 |

(4) 本校で定める検査

| 検査方法 | 検査内容 |
|------|--|
| 作文 | 時間：50分 字数：600字 |
| 特技 | 実績証明書等による書類審査 (実績証明書、または実績を証明する書類の写し等による) |

(5) 選抜資料比重

| 区分 | 調査書 | 面接 | 作文 | 特技 |
|-----|-----|----|----|----|
| 条件A | 60 | 20 | 20 | — |
| 条件B | 30 | 20 | 20 | 30 |

英数コースの指定は、次の選抜資料比重によります。

| 区分 | 調査書 | 面接 | 作文 |
|-------|-----|----|----|
| 英数コース | 80 | 10 | 10 |

- ※ 調査書の学習の記録については、第1学年から第3学年を評価の対象とします。
- ※ 条件Bの「特技」は、強化指定運動部を優先しますが、これに限らず、全ての体育・文化活動について、評価の対象とします。
- ※ 英数コースの指定については、普通科を選抜した後行います。英数コース希望者は、普通科を第2希望として出願することも可能です。また、英数コースのみ希望としてもかまいません。

(6) その他

本校独自の様式（実績証明書）については、本校事務室において随時入手することができます。

また、本校ホームページ (<http://www.enzanh.kai.ed.jp>) からダウンロードできます。

4 その他

平成22年度山梨県高等学校運動部強化指定

ハンドボール(男)、相撲(男)、ソフトボール(女)、柔道(女)

山梨県立都留高等学校

1 教育方針

「質実剛健・自学進取」の校訓のもと、誠実な心と健康な身体をもち、学に励み克己に努める、心身ともにたくましい生徒を育成する。

(1) 重点目標

- ① より質の高いレベルでの文武両道を目指す。
- ② 他者への思いやりや、優しさをもつ生徒の育成に努める。
- ③ 自然を愛し、環境を大切にする生徒の育成に努める。
- ④ 全ての生徒の進路希望の実現を図る。
- ⑤ 全ての生徒が充実した高校生活を送れるように努める。

* 平成17年度～平成21年度

文部科学省指定「スーパーサイエンスハイスクール(S S H)」研究指定校
(平成22年度以降研究指定校継続申請予定)

(2) 指導重点

- ① 質の高い熱意あふれる「よい授業」を提供するとともに、生徒自らが自己の可能性を最大限に伸ばせるような「鍛える授業」を行う。
- ② 部活動や生徒会活動を活発にし、県内はもとより関東や全国で活躍できるような「レベルの高い体育・文化活動」を目指す。
- ③ 「人間性・社会性豊かな生徒」の育成のため、学校行事やホームルーム活動、環境教育活動を充実させるとともに基本的な生活習慣の確立と生徒指導の徹底を図る。
- ④ 単位制の特色を生かした幅広い選択科目の設定と少人数授業を行うことで、生徒一人ひとりの個性に合った、「深く広く学ぶ」ことのできる学習体制を推進する。
- ⑤ 自己を見つめ、社会の中での役割・職業を考える中で、自分らしい生き方を探すキャリア教育を推進するとともに、進路希望を実現するために、「強力な進学指導体制」を組み、全国に通用する学力の養成と適切な情報提供・アドバイスを行う。
- ⑥ S S H事業の積極的な展開を図り、「山梨から世界へ羽ばたけ」のスローガンのもと、豊かな創造性と国際性を身に付けた人材の育成を行う。
- ⑦ 学校、家庭及び地域社会との連携を強化し、積極的な情報公開と広報活動をとおして、「信頼される開かれた学校」づくりを推進する。

2 志願してほしい生徒像

豊かな人間性を備えるとともに高い志や目標を抱き、その実現に向けて努力を惜しまない強い意志と忍耐力をもつ生徒で、以下のいずれかにあてはまるもの。

- (1) 学習意欲が旺盛で、入学後、積極的かつ意欲的に学習に取り組もうとする生徒。
- (2) 科学的分野に強い興味と関心を抱き、理数系教科及び英語に高い能力を有する生徒。
- (3) 体育・文化活動において、優れた実績・能力を有し、入学後もその活動を継続・発展させていこうとする生徒。
- (4) 他人を思いやる心を持ち、基本的なモラルや社会生活上のルールを尊重し行動できる生徒。

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普通科 30%以内

(2) 出願の条件

志望の動機・理由が明確で、入学後も目標を持って学習や部活動に積極的に取り組む意欲があり、以下のいずれかに該当する生徒。

条件 A 学習状況が優良で、大学進学を目指し、その進路実現に対する意欲を持つ生徒。

条件 B 中学校在学中顕著な実績をあげたもの。

(ア) 体育的活動に励み、団体および個人種目においてレギュラーとして活躍し、「中学校体育連盟」等の主催する県単位以上の大会で、ベスト4以上の成績を収めた生徒。または同等の実力を有する生徒。(賞状等添付)

(イ) 文化的活動の分野で、県単位以上の発表会・コンクール等で顕著(ベスト4以上に相当する)な活動が認められる生徒。または漢字検定・英語検定の2級以上の資格を有する生徒。(賞状等添付)

条件 C 自然科学をはじめとする探究活動または体育・文化的活動に強い興味と関心を持ち、その分野において高い能力を有する生徒。

(3) 面接 (全員)

| 実施のねらい | 実施形態等 | 検査時間 |
|---|-----------------------------|-------------------------|
| 本校を志望する動機と興味・関心、学習意欲、将来の希望、教科の基礎基本などを確認する | 個別面接 (ただし、志願者が多い場合は集団面接) | 7分程度 (集団面接の場合は20分程度) |

(4) 本校で定める検査

| 検査方法 | 検査内容 | |
|------|--|------|
| 作文 | 時間：60分 字数：800字程度 | 全員 |
| 特技 | 書類審査および実績確認 | 条件 B |
| 個性表現 | 身体表現や楽器演奏、または学術研究に関するプレゼンテーションやスピーチなど(免許や資格を証明するもの、あるいは作品等があればその場で提示してもよい) 時間：準備・説明・片づけを含めて8分程度(表現時間6分以内) | 条件 C |

(5) 選抜資料比重

| 区分 | 調査書 | 面接 | 作文 | 特技 | 個性表現 |
|------|-----|----|----|----|------|
| 条件 A | 50 | 20 | 30 | — | — |
| 条件 B | 30 | 20 | 30 | 20 | — |
| 条件 C | 30 | 20 | 30 | — | 20 |

※ 調査書の学習の記録については第1学年から第3学年を評価の対象とする。

(6) その他

個別に必要な出願書類

ア 前期募集検査項目選択申請書

ただし、出願の条件 B の特技で出願する場合は実績や資格を証明する書類の写しを提出するとともに、原本を当日持参すること。

イ 入手方法

提出書類は中学校教員対象の前期募集説明会の折に各中学校に配付するが、本校ホームページよりダウンロードできる。

4 その他

平成22年度山梨県高等学校運動部強化指定

バドミントン(男女)、登山(女)、陸上(男)、水泳(男)

山梨県立上野原高等学校

1 教育方針

本校は、「校訓『叡知創造』の精神のもと、21世紀をたくましく、心豊かに生き抜き、社会の進展と調和に貢献できる人間を目指す。」を教育目標として生徒の育成を図っている。

その実現のために、以下の3点を指導重点としている。

- 1 基本的な生活習慣の確立と、安全管理・規範意識の高揚を図る。
- 2 学習習慣の確立と確かな学力の定着を図り、個々に応じた進路実現を目指した学習指導・進路指導に努める。
- 3 生徒会活動を活発化するとともに、諸活動をとおして心身の健やかな成長を図る。

また、教育目標の実現に向け、以下の5つを柱とする特色ある学校づくりを推進している。

- 進路希望に応じた教育課程の編成と少人数教育の実施
- 読書活動の推進
- 小中高連携および高大連携
- 国際交流事業の継続・推進
- 文武両道

2 志願してほしい生徒像

本校の教育方針・教育目標を理解して本校入学を強く希望し、中学校生活全般に真剣に取り組んでいる生徒。

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

| | |
|-----|-------|
| 普通科 | 30%以内 |
| 理数科 | 40%以内 |

(2) 出願の条件

普通科・・・ 高校入学後、学習に真剣に取り組もうとする生徒で、次のいずれかに該当する生徒。

A 高校生活に明確な目的意識を持ち、意欲的に取り組もうとする生徒。

〔 学習、学級活動、生徒会活動等、中学校生活全般に、真面目に一生懸命取り組んでいる生徒。 〕

B 3年間継続して学習と部活動の両立を実践する意志を明確に持つ生徒。

〔 本校での部活動に関連する内容で、中学校の部活動で得たものや、地域における諸活動、習い事等で身につけたものを活かし、本校入学後3年間継続して、部活動に積極的に取り組もうとする生徒。 〕

【本校の部活動】

体育局：野球、サッカー、ソフトテニス(男女)、テニス(女子)、陸上、バレーボール(女子)、バスケットボール(男女)、剣道、空手道、弓道、体操、ラグビー

文化局：華道、吹奏楽、美術、JRC、書道、科学、演劇、服飾デザイン

理数科・・・ 学習に対する興味・関心が高く、入学後も意欲的に学習に取り組み、大学進学を目指している生徒。

(3) 面接

| 実施のねらい | 実施形態等 | 検査時間 |
|--|-------|-------|
| <ul style="list-style-type: none">・ 本校を志願する理由、入学後の高校生活への意欲、中学校生活の状況や人物に関する内容から、本校の出願の条件や志願してほしい生徒像にそっているかを見る。・ 普通科条件 B においては、実績証明書における特技の実績あるいは活動内容も確認する。・ 理数科においては、中学校における教科の基礎的な知識についても確認する。 | 個別面接 | 15分程度 |

(4) 本校で定める検査

| 検査方法 | 検査内容 |
|------|--|
| 作文 | 時間：50分 字数：300～350字の作文を2題 |
| 特技 | 実績証明書による書類審査： 本校での部活動に関連する内容で、中学校の部活動で得たものや、地域における諸活動、習い事等で身につけたもの。 |

(5) 選抜資料比重

| 区分 | 調査書 | 面接 | 作文 | 特技 |
|---------|-----|----|----|----|
| 普通科条件 A | 60 | 20 | 20 | — |
| 普通科条件 B | 30 | 20 | 20 | 30 |
| 理数科 | 50 | 25 | 25 | — |

※ 調査書の学習の記録については、第1学年から第3学年を評価の対象とする。

(6) その他

- ア 普通科条件 B に該当する者は、「実績証明書」を提出すること。
「実績証明書」については、最も上位の大会実績を証明する資料（大会報告書あるいは新聞記事等のコピー）、あるいは資格等を証明するもののコピーを貼付し、主な大会実績等を記載する。また、特技内容についての自己アピールを記載する。
- イ 「実績証明書」は、前期募集における指定された必要書類以外に提出するものであり、書類は本校のホームページからダウンロードするか、本校事務室にて受領する。

4 その他

平成22年度山梨県高等学校運動部強化指定
弓道（男）

山梨県立谷村工業高等学校

1 教育方針

- (1) 基礎的・基本的な知識や技能の習得を目指し、自主的な学習態度を育てる。
- (2) 基本的生活習慣の確立と規範意識の向上を図り、活力ある生活態度を育成する。
- (3) 望ましい職業観を育てるとともに地域に貢献できる工業人を育成し、適切な進路指導に努める。
- (4) 健康と安全に関する理解や実践力を育て、体力の増強と生涯スポーツに親しむ態度を育成する。

2 志願してほしい生徒像

中学校における学習や行動が良好で、本校及び志望学科への志望動機や理由が明白である。また、社会に貢献できる人間形成を目指し、自己実現に積極的な者であって、次のいずれかに該当する者。

- (1) 学習の基礎・基本を身につけており、入学後も自ら学ぶ意欲を持ち、学習と努力を継続できる者。
- (2) 志望学科の特色を理解し、工業に関する興味・関心、目的意識を持ち、将来において学科に関連するスペシャリストを目指す意欲のある者。また、各学科に関する専門性を生かした、専門学校・大学等への進学を希望する者。
- (3) 体育的活動・文化的活動において、優れた能力と適性を有し、顕著な実績を上げ、入学後も部活動等において自己を磨く努力を積極的に継続できる者。
- (4) 生徒会活動やボランティア活動等への取り組みが顕著で、入学後も積極的・継続的に取り組むことができる者。

【各科の要件】

◎ 機械システム科

- ア 将来は機械システムに関する職域で、スペシャリストとして働きたい者。
- イ 機械の仕組みやメカトロニクス等「ものづくり」に興味・関心があり、実習や実験等体験的な学習に主体的に取り組む意欲のある者。
- ウ 機械分野を始めとする資格取得に積極的に取り組む意欲のある者。

◎ 電子情報科

- ア コンピュータに興味・関心があり将来は情報関係のスペシャリストとして働きたい者。
- イ 電子機器の設計・製造をはじめとした「ものづくり」に興味・関心があり、将来はその方面でスペシャリストとして働きたい者。
- ウ 電子・情報系の資格取得に積極的に取り組む意欲のある者。

◎ 化学・デザイン科

○ 環境化学コース

- ア 環境問題や化学に興味・関心を持ち、主体的に学習する意欲のある者。
- イ 危険物等の資格取得に積極的に取り組む意欲のある者。

○ デザインコース

- ア 将来、デザイン技術を生かした職域でスペシャリストとして働きたい者。
- イ 工業デザイン、インテリアデザイン等のデザイン分野に強い興味・関心を持ち、学習意欲が旺盛な者。
- ウ 資格取得に積極的に取り組む意欲のある者。

◎ 建設科

- ア 将来は、建設系のスペシャリストとして働きたい者。
- イ 建設関係に興味・関心を持ち、実習等の体験的な学習に主体的に取り組む意欲のある者。
- ウ 建設分野を始めとする資格取得に積極的に取り組む意欲のある者。

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

全学科・全コース 50%以内

(2) 出願の条件

条件 A

各学科の学習に対する興味・関心が高く、目標達成のために強い意欲を持って努力する者。または、志望学科の専門分野に興味・関心を持ち、中学校において学習・体育活動・文化活動・ボランティア活動・生徒会活動のいずれかで活動実績がある者。

条件 B

体育活動や文化的な活動等において優れた能力と適性を有し、顕著な実績を上げ、入学後も学習を中心に、部活動において努力を積極的・継続的に行う者。

(3) 面接

| 実施のねらい | 実施形態等 | 検査時間 |
|---|---------------------|-------|
| ○本校及び志望学科を志望する動機と興味・関心、学習意欲、将来の希望等を確認する。 | 個別面接 (条件A・B全員対象) | 10分程度 |
| ○体育活動や文化的な活動等において優れた能力と適性を有し、入学後も学習を中心に、部活動において自己を磨く努力を積極的・継続的に行う意思があるかを確認する。 | 個別面接 (条件B出願者対象) | 10分程度 |

(4) 本校で定める検査

| 検査方法 | 検査内容 |
|------|---|
| 作文 | 時間：50分 字数：600字 |
| 特技 | 調査書の特別活動の記録等による書類審査 |
| 個性表現 | 鉛筆デッサンによる 時間：30分 用紙サイズ：F6程度 (条件Aのデザインコースのみ) |

(5) 選抜資料比重

| 区分 | 調査書 | 面接 | 作文 | 特技 | 個性表現 | 備考 |
|-------|-----|----|----|----|------|-----------|
| 条件A-① | 50 | 15 | 15 | 10 | 10 | デザインコース |
| 条件A-② | 50 | 25 | 15 | 10 | — | デザインコース以外 |
| 条件B | 40 | 35 | 15 | 10 | — | 各学科・コース |

※調査書の取り扱い

- ① 調査書については、第1学年から第3学年までを評価の対象とし、学習の記録については、第3学年を評価の対象とする。
- ② 調査書の特別活動の記録については、調査書としての点数化はせず、特技として点数化を行う。
- ③ 個性表現は、デザインコースに条件Aで出願した者のみ実施する。

(6) その他

条件B出願者は、面接の参考資料として、原則として賞状や大会記録賞等の実績を証明する資料等の写し(A4サイズ)を添付する。

4 その他

平成22年度山梨県高等学校運動部強化指定
相撲(男)

山梨県立桂高等学校

1 教育方針

学習と部活動の両立を目指す活気あふれる学園

- 1 心身のバランスがとれ、豊かな人間性と社会性を身につけた生徒の育成を目指します。
- 2 高いレベルの学習と部活動の両立を学校運営の大黒柱とし、日々の教育活動を進めます。
- 3 授業では、少人数クラスによる基礎学力の徹底を図るとともに、大学進学に対応した応用的学力の養成を目指します。
- 4 部活動では、顧問教師が熱心かつ丁寧な指導を行います。
- 5 生徒の将来を共に考えながら、一人ひとりを大切にした進路指導を行います。

2 志願してほしい生徒像

(普通科)

学習成績が優良、かつ生活態度がまじめで、進学等への意欲を強く持ち、入学後も学習や部活動等に積極的に取り組む者。

(文理科)

特に理数系科目や英語に興味を持ち、学習成績が優秀、かつ生活態度がまじめで、大学進学への意欲を強く持つ者。

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

| | |
|-----|-------|
| 普通科 | 30%以内 |
| 文理科 | 40%以内 |

(2) 出願の条件

(普通科)

次のいずれかに該当する者。

- A 教科の基礎基本を身につけており、大学進学への意欲を強く持ち、入学後も高いレベルでまじめに学習の努力を継続できる者。
- B 生活態度がまじめで、体育面・文化面において優れた能力と適性を備え、入学後もさらに向上心を持って生徒会活動や社会的活動で活躍できる者。

(文理科)

次のいずれかに該当する者。

- A 英語・数学・理科を中心に学習成績が優秀で、国公立大学等への進学の意欲を強く持ち、入学後も高いレベルでまじめに学習の努力を継続できる者。
- B 生活態度がまじめで、学習成績が優秀かつ大学進学への意欲を強く持ち、生徒会活動や社会的活動に積極的に取り組み、入学後もこれらの活動においてリーダーシップを発揮できる者

(3) 面接

| 実施のねらい | 実施形態等 | 検査時間 |
|--------------------------------------|-------|-----------|
| 興味、関心、適性、意欲、表現、態度等とともに、教科の基礎事項を確認する。 | 個別面接 | 普通科 10分程度 |
| | | 文理科 15分程度 |

(4) 本校で定める検査

| 検査方法 | 検査内容 |
|------|---------------------------------------|
| 作文 | 時間：50分 字数：600字 |
| 特技 | 特技の申告書及び実績証明書等による書類審査 (普通科・文理科ともに) |

(5) 選抜資料比重

| 区分 | 調査書 | 面接 | 作文 | 特技 |
|--------|-----|----|----|----|
| 普通科条件A | 50 | 15 | 25 | 10 |
| 普通科条件B | 40 | 25 | 15 | 20 |
| 文理科 | 50 | 15 | 25 | 10 |

* 調査書の記述は全て選抜の判定資料とするが、「各教科の学習の記録」の第1学年から3学年の必修9教科と「特別活動の記録」の第1学年から3学年の「活動の事実」と「校外活動の記録」を評価の対象とする。

* 文理科は「各教科の学習の記録」の評価において、英語・数学・理科の3教科の成績評定を2倍する。

* 「特技」は、①部活動への参加状況（3年間の継続性等）及びその成果、②部活動以外の体育・文化面の成果、③取得した資格（英検、漢検、珠算等）、④3カ年皆勤、⑤役職経験（生徒会や学級役員及び部活動部長等）、⑥その他の実績等とする。これらの具体的な内容について、「特技の申告書」の「特技の具体的内容」の枠内に記載し、成績及び記録を証明する資料（実績証明書等）を裏へのり付けして提出する。（のり付けする資料は、賞状や写真のコピー、新聞の切り抜き、担任や顧問、その他の指導者の発行する証明書などで良いが、A4サイズを超えないこと）

(6) その他

「特技の申告書」は、本校教務部に直接請求することにより配布するが、本校ホームページからもダウンロードできる。

4 その他

平成22年度山梨県高等学校運動部強化指定
ラグビー（男）、陸上（女）

山梨県立吉田高等学校

1 教育方針

《校訓》 「純剛」^{じゆんごう} 「百折不撓」^{ひやくせつぷとう}

本校は、「純剛」（明るく爽やかで、意志強く、飾らないこと）と「百折不撓」（何度困難にあっても決してくじけないこと）の校訓のもと、文武両道の実践をとおして、未来に向かって力強く前進する、知・徳・体のバランスのとれた生徒の育成を目指しています。

《学校の特徴》

1 授業・学校行事

- 前期・後期の2学期制と45分7校時授業で、授業時間を確保するとともに、熱心な学習指導により、生徒一人ひとりの能力を最大限に伸ばします。
- 文部科学省指定「学力向上実践研究推進校」として、「富士山学」を生かした教科横断的な学習を行い、応用力と主体的な学習態度を養います。
- 総合的な学習の時間「My Life on EARTH」の中で、自己の生き方を考えるとともに、郷土を愛する心を育てます。
- 土曜日にオープン・スタディ（学力向上講座と意欲向上講座）を実施しています。
- 今年で41回目となる富士登山強歩大会をはじめ、吉高独自の伝統的行事が多くあります。
- 校外でのボランティア活動を単位認定する、ボランティアパスポート制度を設けています。

2 生徒会活動・部活動

- 生徒会本部や各委員会が中心となり、蒼風祭や体育祭など、多くの生徒会行事を活発におこなっています。
- 放課後3時間（平日）の部活動を確保する中で、質の高い文武両道をめざして、80%以上の生徒が部活動（体育局24部、文化局14部）に熱心に参加しています。
- 山梨県高等学校強化指定運動部に指定されている部が多くあり、毎年、関東・全国大会に出場しています。

3 学校生活

- 担当学年の教員が中心になって、生活全般にわたってきめ細かい指導をおこなっています。
- 2名の養護教諭と定期的に来校するスクール・カウンセラーが、悩みや心配事の相談に応じています。
- 県下の公立高校の中で最も新しい校舎と同窓会館があり、最新設備の整った環境の中で、充実した学校生活が送れます。
- 学習や部活動で頑張る生徒に対し、経済的支援をおこなえるよう各種団体から奨学金を受けています。

2 志願してほしい生徒像

本校の校訓や特色をよく理解し、自らの希望や夢の実現に向けて挑戦する強い意志と、規則を守り周囲と協調できる社会性、豊かな人間性を備えた者。

3 前期募集選抜方法

（1）募集定員に対する募集率

| | |
|-----|-------|
| 普通科 | 30%以内 |
| 理数科 | 30%以内 |

(2) 出願の条件

普通科 志願してほしい生徒像に合い、出席状況が良好で、学習意欲と知的探究心に溢れる者のうち、次の条件A、Bのいずれかに該当する者。

A 学習成績が優秀で、学校行事・生徒会活動・ボランティア活動などに積極的に参加した者。

B 学習成績が優良で、体育活動あるいは文化活動において、県レベル以上の大会で優秀な成績を収めた者。なお、団体の場合は、中心となって活躍した者とする。

理数科 志願してほしい生徒像に合い、出席状況が良好で、学習意欲と知的探究心に溢れる者のうち、学習成績が極めて優秀で、理数教科にも関心を持ち、学校行事・生徒会活動・ボランティア活動などに積極的に参加した者。

(3) 面接

普通科

| 実施のねらい | 実施形態等 | 検査時間 |
|--|-------|-------|
| 意欲、基礎学力などをみて、本校普通科の「出願の条件」に合っている生徒かどうかを確認する。 | 個別面接 | 10分程度 |

理数科

| 実施のねらい | 実施形態等 | 検査時間 |
|--|-------|-------|
| 意欲、基礎学力などをみて、本校理数科の「出願の条件」に合っている生徒かどうかを確認する。 | 個別面接 | 20分程度 |

(4) 本校で定める検査

| 検査方法 | 検査内容 |
|------|--|
| 作文 | 普通科 時間：50分 字数：600字以内 理数科 時間：60分 字数：600字以内 |
| 特技 | 普通科 実績を証明できる資料による書類審査 |

(5) 選抜資料比重

| 区分 | 調査書 | 面接 | 作文 | 特技 | 備考 |
|---------|-----|----|----|----|---------------|
| 普通科条件 A | 50 | 20 | 30 | — | |
| 普通科条件 B | 40 | 15 | 15 | 30 | 前期募集人員の3分の1程度 |
| 理数科 | 50 | 30 | 20 | — | |

※調査書の「学習の記録」については、第1学年から第3学年までの成績評定を対象とする。

(6) その他

普通科の条件Bで志願する生徒は、実績を証明できる資料〔賞状・新聞記事・スコアブックなど〕のコピー（A4サイズ）を出願時に提出する。

4 その他

平成22年度山梨県高等学校運動部強化指定

スケート（男女）、バスケットボール（男女）、ヨット（男）、弓道（女）、
ウェイトリフティング（男）

山梨県立富士北稜高等学校

1 教育方針

校訓 「明日を拓き 未来を創る」

教育目標

- 1 個性及び能力の伸長に努め、生徒一人一人の進路実現を図る。
- 2 地域の発展に貢献できる人材を育成する。

2 志願してほしい生徒像

総合学科である本校で学ぶことの意義や価値を深く考えとともに、自己の将来についてしっかりとした目的意識を持っており、次の項目に該当する者

- 1 学習の基礎・基本を身につけており、各系列の専門教科を意欲的に学ぶ姿勢のある者
- 2 基本的な生活習慣が確立されており、中学3年間の出席状況が良好な者
- 3 体育活動・文化活動・社会活動・生徒会活動等に優れた実績があり、本校入学後も意欲的に取り組める者

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

総合学科 30%以内

(2) 出願の条件

学習の基礎・基本を身につけており、特別活動など中学校における活動や地域における活動で、自己の努力の過程やその成果について自己PRをすることができる者。

(3) 面接

| 実施のねらい | 実施形態等 | 検査時間 |
|---------------------------|-------|-------|
| 自己PRと志望動機・問題意識能力・社会性などを評価 | 個別面接 | 15分程度 |

※ 面接における「自己PRと志望動機」について

① 内容

次の3点が分かるように自己PRをする。

ア その活動において、どのような努力をし、どのような成果を収めることができたか。

イ その活動や努力の結果、自分自身が何を達成することができ、どのように変わったか。

ウ 志望動機と関連させて、その活動の経験や努力を、本校進学後どのように生かそうと思っているか。

② 時間

およそ3分程度。終了後、内容について質疑を行う。

③ 方法

全て口頭発表で行う。

実演や運動あるいは楽器演奏および資料の持ち込みを行うことはできない。

④ 実績確認

自己PRの内容に関わる分野において次のような実績がある場合は、評価の資料とするので、出願時に実績証明書を添えて「活動実績届出書」を提出する。「活動実績届出書」は、複数の分野に渡って届け出ることができる。

| 分野 | 実績の例（基準） |
|--------|--|
| 体育活動 | 県大会以上の競技会において、8位以内の成績を収めた |
| 文化活動 | 県以上の大会やコンクールにおいて、入賞あるいはそれに準ずる成績を収めた |
| 社会活動 | ボランティアや郷土芸能等の社会活動を継続的に行い、地域社会に貢献した |
| 生徒会活動 | 生徒会本部役員として生徒会活動に貢献した |
| その他の活動 | 日本英語検定協会所管「実用英語技能検定3級」、日本漢字能力検定協会所管「日本漢字能力検定準2級」以上の資格やこれに相当するような資格等を取得した |

※ この表に該当するような実績が無くても、出願することは可能である。

(4) 本校で定める検査

| 検査方法 | 検査内容 |
|------|----------------|
| 作文 | 時間：50分 時数：600字 |

(5) 選抜資料比重

| 区分 | 調査書 | 面接 | 作文 |
|------|-----|----|----|
| 総合学科 | 60 | 25 | 15 |

※ 調査書の評価について

- 調査書の評価は第1学年から第3学年を対象とする。
- 特別活動の記録は、全ての分野ごとに最大限評価する。
- 高校や大学卒業後の就職試験において、義務教育段階の「読み・書き・計算力」が重視されていることから、各教科の評定の扱いは第1学年から第3学年の国語と数学の評定を2倍にして評価する。
- 出席状況については遅刻・早退の状況も評価するので、「出席状況申告書」を提出する。

(6) その他

「平成22年度富士北稜高等学校前期募集選抜要項」、「出席状況申告書」、「活動実績届出書」は平成21年10月7日（水）実施予定の本校入試説明会にて配付するほか、PDFファイルとして本校ホームページからもダウンロードが可能である。

4 その他

平成22年度山梨県高等学校運動部強化指定

弓道（男）、ヨット（女）、アイスホッケー（男）

山梨県立富士河口湖高等学校

1 教育方針

○校訓 「仰峰不屈 好学愛知 真摯敢闘」(高い目標を持ち、弛まず努力する)

○教育目標 「心のゆたかな人間を育てる」

○学校の特色

- (1) 学習活動と、心身を鍛える部活動の両立(文武一体)を目指し、知・徳・体のバランスがとれた生徒を育てています。
- (2) 個々の進路に応じたきめ細かい教育課程を整え、自己実現を保証しています。
- (3) 総合的な学習の時間(KFP: Kawako Future Planning)を通して、未来を考え、自己を表現する力を育んでいます。
- (4) カウンセラーや養護教諭を中心に、高校生活の悩みなどの相談に対応するための体制が整っています。
- (5) 恵まれた自然環境の中、互いに切磋琢磨する生活環境が整っています。

2 志願してほしい生徒像

- (1) 本校の教育方針を理解するとともに、学習とクラブ活動等を両立し、充実した高校生活を送ろうとする意欲と目的意識を持った者。
- (2) 中学校までの学習内容を確実に身につけており、進路実現を目指し、主体的に勉学に取り組もうとする者。
- (3) 規範意識や豊かな人間性を備え、心身を鍛えつつ、幅広い人間性を身につけようと粘り強く努力する者。
- (4) 英数コースの志願者においては、上記の(1)～(3)に該当するとともに、特に学習成績に優れ、生活面においても他の模範となる者。

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普通科 30%以内

(2) 出願の条件

次のいずれかに該当する者。

- A 中学校での学習成績が優れ、自己の進路実現を目指して積極的に努力する者。
- B 体育・文化活動等において優秀な実績があり、入学後も活動を継続しようとするとともに、併せて学習の基礎・基本をも確実に身につけている者。
または、中学校での学習の基礎・基本を確実に身につけており、(財)日本英語検定協会所管実用英語技能検定において準2級以上、もしくは、(財)日本漢字能力検定協会所管日本漢字能力検定において2級以上の資格を有する者。
- C 中学校での学習の基礎・基本を確実に身につけているとともに、併せて体育・文化活動等にも熱心に取り組み、入学後も引き続き両立しようとする意欲と能力のある者。

(3) 面接

| 実施のねらい | 実施形態 | 検査時間 |
|--|------|-------|
| 学習の基礎・基本を確実に身につけており、本校への志願動機、学習意欲、進路目標が明確であるか等を確認する。 | 個別面談 | 15分程度 |

(4) 本校で定める検査

| 検査方法 | 検査内容 |
|------|------------------------|
| 作文 | 時間：50分 字数：600字程度 全受検生 |
| 特技 | 出願条件のBのみ『特技選択書』による書類審査 |

(5) 選抜資料比重

| 区分 | 調査書 | 面接 | 作文 | 特技 |
|-----|-----|----|----|----|
| 条件A | 50 | 20 | 30 | — |
| 条件B | 40 | 30 | 15 | 15 |
| 条件C | 40 | 30 | 30 | — |

※調査書の学習の記録については、第1学年から第3学年までの評定を評価対象とする。

(6) その他

ア 出願条件Bで出願する場合は、『特技選択書』を提出すること。書式については、本校のホームページ（平成22年度入試）からダウンロードできます。

また、体育・文化活動等の実績については、これを証明する*「明確な資料」、資格合格者は「合格証明書の写し」を添付すること。

(*「明確な資料」とは、団体の賞状や新聞記事等に加え、個人のポジションや技能を証明できるメンバー表・スコアブック等の具体的なものを指す)

イ その他不明な点については、本校教務係（0555-73-2511）にお問い合わせ下さい。

4 その他

平成22年度山梨県高等学校運動部強化指定

剣道（男）、ボート（男女）、ソフトテニス（男）、カヌー（男）、卓球（女）

甲府市立甲府商業高等学校

1 教育方針

本校は、校訓「質実剛健」「不撓不屈」「士魂商才」のもと、学習と部活動の両立を目指し、高い理想に挑戦し、地域に貢献できる有為な人材の育成を図っています。

(1) 指導重点

- ① 学力の向上と高資格取得
- ② 基本的生活習慣の確立
- ③ 部活動の推進

(2) 学校の特徴

商業分野の専門性を深化させ、将来の商業のスペシャリストを目指し、各種資格（珠算電卓・簿記・ワープロ・情報処理・英語・商業経済）を取得し、実社会で活躍できる人材の育成を図っています。

また、運動部・文化部の活動が活発で、関東大会や全国大会に多くの部が出場し活躍しています。部活動を通して心身を鍛え豊かな心を育てています。

(3) 学科の特徴

「商業科」

簿記会計や流通経済を中心に学び、将来、ビジネスの世界で活躍できる人材を育成します。さらに情報処理やOA技術など幅広い分野の学習をします。

「国際科」

商業分野（簿記会計・流通経済・情報処理など）の学習とともに、英語力の向上を図り、高いコミュニケーション能力や国際感覚をもった人材を育成します。語学研修などを通して海外の経済事情や文化の学習にも積極的に取り組みます。

「情報処理科」

コンピュータの役割・機能やその利用に関する知識と技術を学び、高度情報化社会に対応できる情報処理の専門性を深めた人材を育成します。さらにプログラミング・ハードウェア・ソフトウェアなどの専門的な知識・技術を学習します。

2 志願してほしい生徒像

- (1) 基本的生活習慣が確立しているとともに、中学校における基礎的・基本的な学習成績が良好で、本校のいずれかの学科の学習に、明確な目的意識をもっている生徒
- (2) 生徒会活動や部活動および学校諸行事に積極的に取り組む意欲をもち、将来の目標実現に努力する生徒

3 前期募集選抜方法

(1) 入学定員に対する前期募集率

| | |
|-------|-------|
| 商業科 | 50%以内 |
| 国際科 | 50%以内 |
| 情報処理科 | 50%以内 |

(2) 出願の条件（次のいずれかに該当する生徒・各学科共通）

条件A 基礎的・基本的な学力が身につけており、資格取得や日常の学習に積極的に取り組む意欲を有する生徒

条件B 基礎的・基本的な学力が身につけており、次に示す種目において優れた能力と適性を有し、入学後も継続して活動する意志を有する生徒

種目 バドミントン（男女）・卓球（男女）・剣道（男女）
 サッカー（男女）・ソフトテニス（男女）・弓道（女）
 バレーボール（女）・水泳（女）・バスケットボール（女）
 ハンドボール（女）・ソフトボール（女）・野球（男）

（３）面 接

| 実施のねらい | 実施形態等 | 検査時間 |
|---|-------|-------|
| 本校を志望する理由、学習意欲、将来の希望、中学校での学習の基礎・基本の定着を確認する。 | 個別面接 | 10分程度 |

（４）本校で定める検査

| 検査方法 | 検査内容 |
|------|------------------------------|
| 作文 | 時間：50分 字数：600字 |
| 特技 | 「実績・能力・適性に関する証明書」による書類審査 |
| 個性表現 | 条件Bで示した種目による表現・発表 時間：5分以内 |

（５）選抜資料比重

| 区分 | 調査書 | 面接 | 作文 | 特技 | 個性表現 |
|-----|-----|----|----|----|------|
| 条件A | 60 | 20 | 20 | — | — |
| 条件B | 50 | 20 | — | 15 | 15 |

※ 調査書の記述はすべて評価の対象とする。また、「各教科の学習の記録」は第1学年から第3学年までの必修9教科を評価の対象とする。

（６）そ の 他

ア 出願の条件Bで出願する者は、次の書類①②を提出すること。

- ①「出願条件等申請用紙」
- ②「実績・能力・適性に関する証明書」

志願者自身が各種大会で中心選手として活躍したことを客観的に証明した証明書。この証明書がない場合は、それと同等以上の能力と適性があると中学校長が認めた証明書。

実績等を証明する資料を添付する場合は、資料をA4判にコピーする。

イ 出願に必要な書類については、10月1日から本校事務室にて配付する。また本校ホームページからもダウンロードが可能である。

ウ 個性表現に必要な用具は各自用意する。ただし本校で用意してあるものについては、本校ホームページに「個性表現用具等一覧表」として掲載する。

4 その他

平成22年度山梨県高等学校運動部強化指定

バドミントン（男女）、卓球（男女）、剣道（男女）、ソフトテニス（女）、
 サッカー（女）、弓道（女）

選抜方法等一覧の見方

平成22年度山梨県公立高等学校入学者選抜における前期募集選抜方法等一覧

| 番号 | 内容 学校名 | ① 募集率 | | ③ 選抜資料比重 | | | | | | ④ ⑤ 調査書の「学習の記録」の取り扱い | | |
|----|-----------|-------|-------|----------|-----|----|----|----|------|----------------------|---------------------------|--------|
| | | 学 科 | 比率(%) | 選抜区分 | 調査書 | 面接 | 作文 | 特技 | 個性表現 | 備考 | ④ 評定の傾斜倍率 (空欄は全教科1.0倍) | ⑤ 対象学年 |
| 1 | A高校 | 普通科 | 30 | 普通科 | 30 | 30 | 40 | — | — | | 5教科の評定1.5倍 | 第3学年 |
| | | 理数科 | 30 | 理数科 | 30 | 30 | 40 | — | — | | 5教科の評定2倍 | |
| | | 総合学科 | 40 | 総合学科 | 30 | 40 | 30 | — | — | | | |
| 2 | B高校 | 普通科 | 30 | 普通科 | 40 | 30 | 30 | — | — | | 普通科は5教科の評定1.2倍 | 第3学年 |
| | | 文理科 | 40 | 文理科 | | | | | | | 国・数・英の評定3倍、社・理の評定2倍 | |
| 3 | C高校 | 全学科 | 40 | A | 50 | 30 | 20 | — | — | | | 第3学年 |
| | | | | B | 30 | 30 | 10 | 15 | 15 | | | |
| | | | | C | 30 | 30 | 10 | | 30 | | | |
| 4 | D高校 | 普通科 | 30 | A | 70 | 20 | 10 | — | — | | 5教科の評定2倍 | 第3学年 |
| | | B | | 60 | 20 | 10 | 10 | — | | | | |
| | | 英語科 | 40 | 英語科 | 70 | 15 | 15 | — | — | | | |
| 5 | E高校 | 普通科 | 30 | A | 60 | 20 | 20 | — | — | | | 第1～3学年 |
| | | | | B | 40 | 30 | — | 30 | — | | | |
| 6 | F高校 | 普通科 | 30 | 1 | 70 | 15 | 15 | — | — | | 5教科の評定1.8倍 | 第3学年 |
| | | 理数科 | 30 | 2 | 60 | 15 | 15 | 10 | — | | | |

注) ① 平成22年度募集定員に対する前期募集人員の比率を示しています。

A高校の理数科の定員が35人だとすると、 $35人 \times 30\% = 10.5$ で、前期募集人員は10人になります。なお、平成22年度募集定員は11月上旬に発表する予定です。

② 調査書には、各教科の学習の記録、欠席の記録、健康の記録、行動の記録など中学校3年間の活動の全てが記録されています。前期募集は各高校が定める選抜資料比重に基づき、様々な尺度で評価されます。

なお、調査書の「学習の記録」の取り扱いについては、④・⑤を参照してください。

③ 各高校で実施する検査内容とその比重を示しており、合計は100%になります。

④ 調査書の評定の取り扱いを示しています。

「5教科の評定1.5倍」という場合は、国語・数学・英語・社会・理科の評定を1.5倍し、それ以外の教科は1倍するということです。

⑤ 調査書の評定の対象学年を示しています。

「第1～3学年」という場合は、中学校3年間の全ての評定が取り扱いの対象となります。

平成22年度山梨県公立高等学校入学者選抜における前期募集選抜方法等一覧

| 番号 | 学校名 | 内容 | 募集率 | 面接 | | 作文 | | 特 技 | 個性表現 | 学校名 | 選 抜 | | | | | | | | 調査書の「学習の記録」の取り扱い | |
|----|-------|--------------------|----------------|----------------|-------|----------------|-------------------|---|-------|----------|---|---------------------|------|-------|-----|----|----------------------------|------------------------|------------------|-----|
| | | | | 学科 | 比率(%) | 個別(分) | 集団(分) | | | | 時間(分) | 字数 | 選抜区分 | 出願の条件 | 調査書 | 面接 | 作文 | 特技 | 個性表現 | 備 考 |
| 1 | 北社 | 普通科 理数科 総合学科 | 30 40 40 | - | 40程度 | 50 50 50 | 600 600 400 | | | 北社 | 普通科 | 高校が示した「前期募集選抜方法」を参照 | 30 | 30 | 40 | - | - | 5教科の評定1.5倍 5教科の評定2倍 | 第3学年 | |
| | | | | | | | | | | | 普通科A | 自らの進路目標達成のために努力する | 50 | 25 | 25 | - | - | | | |
| | | | | | | | | | | | 普通科B | 生徒会活動・体育活動・文化活動 | 40 | 20 | 20 | 20 | - | | | |
| 2 | 韭崎 | 普通科 文理科 | 30 40 | 10程度 | - | 50 | 600 | 活動実績報告書による書類審査 | 韭崎 | 普通科 | 進路目標を持ち、「志願してほしい生徒像」にあてはまる | 60 | 20 | 20 | - | - | 5教科の評定2倍 | 第1学年から第3学年 | | |
| | | | | | | | | | | 普通科A | 学習に対する興味・関心 | 60 | 30 | 10 | - | - | | | | |
| 3 | 韭崎工業 | 全学科 | 40 | 15程度 | - | 30 | 400以内 | 実績として提出された証明書等による書類審査 発表・表現(5分程度) | 韭崎工業 | A | 体育・文化活動・科学技術・ものづくり | 30 | 30 | 10 | 30 | - | 第1学年から第3学年 | | | |
| | | | | | | | | | | B | 体育・文化活動・科学技術・ものづくり・ボランティア・生徒会活動等 | 40 | 30 | 10 | - | 20 | | | | |
| | | | | | | | | | | C | 学習に対する興味・関心 | 60 | 30 | 10 | - | - | | | | |
| 4 | 甲府第一 | 普通科 英語科 | 30 40 | 20程度 | - | 60 | 800 | 実績を証明する資料による書類審査 | 甲府第一 | 普通科A | 意欲的に学習に取り組む | 70 | 20 | 10 | - | - | 5教科の評定2倍 | 第1学年から第3学年 | | |
| | | | | | | | | | | 普通科B | スポーツ・文化活動 | 60 | 20 | 10 | 10 | - | | | | |
| | | | | | | | | | | 英語科 | 意欲的に学習に取り組む | 70 | 15 | 15 | - | - | | | | |
| 5 | 甲府西 | 普通科 | 30 | 15程度 | - | 30程度 | 800以内 | 条件B申告書及び関係書類による書類審査 | 甲府西 | A | 学習 | 60 | 20 | 20 | - | - | 第1学年:第2学年:第3学年=1:1:2 | 第1学年から第3学年 | | |
| | | | | | | | | | | B | スポーツ・文化等 | 30 | 30 | - | 40 | - | | | | |
| 6 | 甲府南 | 普通科 理数科 | 30 30 | 15程度 | - | (20程度) | 60 | 600程度 | 甲府南 | 普通科・理数科A | 学習 | 60 | 20 | 20 | - | - | 5教科の評定1.6倍 | 第1学年から第3学年 | | |
| | | | | | | | | | | 普通科・理数科B | 生徒会活動・部活動・ボランティア活動等 | 60 | 10 | 10 | 20 | - | | | | |
| 7 | 甲府東 | 普通科 | 30 | 15程度 | - | (20程度) | 60 | 600 | 甲府東 | 普通科A | 学習 | 60 | 30 | 10 | - | - | 第1学年:第2学年:第3学年=1:1:2 | 第1学年から第3学年 | | |
| | | | | | | | | | | 普通科B | スポーツ・芸術・文化など | 40 | 20 | 10 | 30 | - | | | | |
| | | | | | | | | | | 理数コース | 理数科目に興味・関心 | 60 | 30 | 10 | - | - | | | | |
| 8 | 甲府工業 | 全学科 | 50 | - | 20程度 | 60 | 600 | 実績として提出された証明書等による書類審査 発表・表現(5分以内) | 甲府工業 | A | 学習 | 50 | 30 | 20 | - | - | 前期募集人員の6割程度 前期募集人員の4割程度 | 第1学年から第3学年 | | |
| | | | | | | | | | | B | スポーツ・文化活動等 | 40 | 30 | - | 10 | 20 | | | | |
| | | | | | | | | | | C | 学習 | 50 | 20 | 30 | - | - | | | | |
| 9 | 甲府城西 | 総合学科 | 40 | 10程度 | - | 40 | 400以上 500以内 | 活動の実績を証明する資料による書類審査 言葉や動作での表現(10分程度) | 甲府城西 | B-ア | 部活動 | 50 | 20 | 10 | 20 | - | 第3学年 | | | |
| | | | | | | | | | | B-イ | 生徒会・ボランティア活動 | 50 | 20 | 10 | - | 20 | | | | |
| | | | | | | | | | | C | 学習 | 60 | 30 | 10 | - | - | | | | |
| | | | | | | | | | | D | 学習・生徒会活動・部活動・ボランティア活動等 | 50 | 40 | 10 | - | - | | | | |
| 10 | 甲府昭和 | 普通科 | 30 | 15程度 | - | (25程度) | 50 | 600 | 甲府昭和 | A | 学習 | 60 | 30 | 10 | - | - | 5教科の評定1.5倍 | 第1学年から第3学年 | | |
| | | | | | | | | | | B | 学習・生徒会活動・部活動・ボランティア活動等 | 50 | 40 | 10 | - | - | | | | |
| | | | | | | | | | | C | 学習 | 40 | 40 | 20 | - | - | | | | |
| 11 | 農林 | 全学科 | 50 | 10程度 | - | 40 | 400以上 600以内 | 実績証明書等による書類審査 | 農林 | B | 農業後継者・技術者 | 30 | 40 | 30 | - | - | 第3学年 | | | |
| | | | | | | | | | | C | スポーツ・芸術活動 | 30 | 40 | 10 | 20 | - | | | | |
| | | | | | | | | | | D | 学習 | 60 | 20 | 20 | - | - | | | | |
| 12 | 巨摩 | 普通科 | 30 | 15(理数コース) | - | 50 | 600以内 | 実績証明書による書類審査 | 巨摩 | 普通科B | 体育活動 | 35 | 20 | 10 | 35 | - | 5教科の評定2倍 | 第3学年 | | |
| | | | | | | | | | | 普通科C | 文化・ボランティア活動 | 35 | 20 | 10 | 35 | - | | | | |
| | | | | | | | | | | 理数コース | 自然科学や理系方面に興味・関心 | 60 | 20 | 20 | - | - | | | | |
| | | | | | | | | | | D | 学習 | 60 | 30 | 10 | - | - | | | | |
| 13 | 白根 | 普通科 | 30 | 10程度 | - | 50 | 600以内 | 独自書類等による書類審査 | 白根 | A | 部活動 | 40 | 30 | 10 | - | - | 5教科の評定2倍 | 第3学年 | | |
| | | | | | | | | | | B | 資格取得への意欲 | 50 | 35 | 15 | - | - | | | | |
| 14 | 増穂商業 | 全学科 | 40 | 10程度 | - | 30 | 400程度 | 活動実績報告書等による書類審査 | 増穂商業 | A | 資格取得への意欲 | 50 | 35 | 15 | - | - | 第1学年から第3学年 | | | |
| | | | | | | | | | | B | 部活動 | 30 | 35 | 10 | 25 | - | | | | |
| 15 | 市川 | 普通科 英語科 | 30 40 | 10程度 | - | 50 | 600以内 | 活動実績等証明書による書類審査 | 市川 | 普通科A | 学習・ホームルーム活動・生徒会活動・学校行事等 | 60 | 20 | 20 | - | - | 5教科の評定2倍 | 第1学年から第3学年 | | |
| | | | | | | | | | | 普通科B | 体育活動・文化活動等 | 40 | 20 | - | 40 | - | | | | |
| | | | | | | | | | | 英語科 | 学習成績・ホームルーム活動・生徒会活動・学校行事等 | 60 | 20 | 20 | - | - | | | | |
| 16 | 峡南 | 全学科 | 40 | 15程度 | - | 30 | 400 | 活動実績報告書による書類審査 | 峡南 | 工業科A | 電子機械科:作図と材料の加工(50分) 建築/ナリ科建築コース:木材の組立と作図(50分) 建築/ナリ科/ナリ科:粘土による立体表現(50分) 土木科:紙を使用した立体模型の作製(50分) | 40 | 30 | 10 | - | 20 | 第1学年から第3学年 | | | |
| | | | | | | | | | | 工業科B | A:各科の活動で中心的に活躍しようとする者 | 30 | 30 | 10 | 20 | 10 | | | | |
| | | | | | | | | | | 工業科C | B:部活動 | 30 | 30 | 10 | 20 | 10 | | | | |
| | | | | | | | | | | 商業科A | C:ボランティア活動 | 40 | 40 | 20 | - | - | | | | |
| | | | | | | | | | | 商業科B | | 30 | 30 | 20 | 20 | - | | | | |
| | | | | | | | | | | 商業科C | | 30 | 30 | 20 | 20 | - | | | | |
| 17 | 身延 | 普通科 理数科 | 30 40 | 15程度 20程度 | - | 40 | 350~400 | 実績証明書等による書類審査 | 身延 | 普通科A | 学習・生徒会・スポーツ活動・文化活動・奉仕活動等 | 40 | 30 | 30 | - | - | 第1学年から第3学年 | | | |
| | | | | | | | | | | 普通科B | スポーツ・文化活動 | 15 | 30 | 30 | 25 | - | | | | |
| | | | | | | | | | | 理数科 | 理数科に対する適性・興味・関心 | 40 | 30 | 30 | - | - | | | | |
| 18 | 笛吹 | 普通科 農業科 総合学科 | 30 50 40 | 20程度 | - | - | - | 実績証明書等による書類審査 | 笛吹 | A | 各科ごとの学習に対する意欲・興味 | 40 | 60 | - | - | - | 第1学年から第3学年 | | | |
| | | | | | | | | | | B | 部活動 | 40 | 40 | - | 20 | - | | | | |
| | | | | | | | | | | C | 生徒会活動・地域活動・奉仕活動など | 40 | 40 | - | 20 | - | | | | |
| 19 | 日川 | 普通科 | 30 | 20程度 | - | 50 | 600 | 実績や資格を証明できる資料による書類審査及び実績確認 プレゼンテーション・スピーチ発表・楽器演奏等(発表7分以内・質問8分) | 日川 | A | 学習・英語検定・漢字検定 | 60 | 20 | 20 | - | - | 5教科の評定2倍 | 第1学年から第3学年 | | |
| | | | | | | | | | | B-①② | ①体育的活動 ②文化的活動 | 30 | 20 | - | 50 | - | | | | |
| | | | | | | | | | | B-③ | 探求活動・文化・芸術活動 | 30 | 20 | - | - | 50 | | | | |
| 20 | 山梨 | 普通科 | 30 | 15程度 | - | 40 | 400 | 条件B志願票による書類審査 | 山梨 | A | 向学心・外国の文化に興味・関心 | 70 | 20 | 10 | - | - | 9教科のうち評定の高い上位3教科の評定2倍 | 第3学年 | | |
| | | | | | | | | | | B | 部活動・生徒会等・資格・検定等 | 40 | 20 | 10 | 30 | - | | | | |
| 21 | 塩山 | 普通科 商業科 | 30 50 | - | 15程度 | 50 | 600 | 実績証明書等による書類審査 | 塩山 | 普通科・商業科A | 学習に対する興味・関心 | 60 | 20 | 20 | - | - | 第1学年から第3学年 | | | |
| | | | | | | | | | | 普通科・商業科B | 体育・文化活動 | 30 | 20 | 20 | 30 | - | | | | |
| | | | | | | | | | | A | 学習 | 50 | 20 | 30 | - | - | | | | |
| 22 | 都留 | 普通科 | 30 | 7程度 | - | (20程度) | 60 | 800程度 | 都留 | B | 身体的活動・文化的活動・各種検定 | 30 | 20 | 30 | 20 | - | 第1学年から第3学年 | | | |
| | | | | | | | | | | C | 探求活動・体育・文化的活動 | 30 | 20 | 30 | - | 20 | | | | |
| | | | | | | | | | | D | 学習・学級活動・生徒会活動等 | 60 | 20 | 20 | - | - | | | | |
| 23 | 上野原 | 普通科 理数科 | 30 40 | 15程度 | - | 50 | 300~350 x2題 | 実績証明書による書類審査 | 上野原 | 普通科B | 部活動・地域における諸活動 | 30 | 20 | 20 | 30 | - | 第1学年から第3学年 | | | |
| | | | | | | | | | | 理数科 | 学習に対する興味・関心 | 50 | 25 | 25 | - | - | | | | |
| | | | | | | | | | | A-① | 学習への興味・関心、学習・体育活動・文化活動・ボランティア活動・生徒会活動等 | 50 | 15 | 15 | 10 | 10 | | | | |
| 24 | 谷村工業 | 全学科 | 50 | 10程度 (10程度) | - | 50 | 600 | 調査書の特別活動の記録等による書類審査 | 谷村工業 | A-② | ランティ活動・生徒会活動等 | 50 | 25 | 15 | 10 | - | 第3学年 | | | |
| | | | | | | | | | | B | 体育活動・文化的活動等 | 40 | 35 | 15 | 10 | - | | | | |
| | | | | | | | | | | C | 学習 | 50 | 15 | 25 | 10 | - | | | | |
| 25 | 桂 | 普通科 文理科 | 30 40 | 10程度 15程度 | - | 50 | 600 | 特技の申告書及び実績証明書等による書類審査 | 桂 | 普通科A | 体育面・文化面・生徒会・社会的活動 | 40 | 25 | 15 | 20 | - | 第1学年から第3学年 | | | |
| | | | | | | | | | | 文理科A | 英語・数学・理科を中心に学習成績が優秀 | 50 | 15 | 25 | 10 | - | | | | |
| | | | | | | | | | | 文理科B | 学習・生徒会・社会的活動 | 50 | 15 | 25 | 10 | - | | | | |
| 26 | 吉田 | 普通科 理数科 | 30 30 | 10程度 20程度 | - | 50 | 600以内 | 実績を証明できる資料による書類審査 | 吉田 | 普通科A | 学習・学校行事・生徒会活動・ボランティア活動 | 50 | 20 | 30 | - | - | 第1学年から第3学年 | | | |
| | | | | | | | | | | 普通科B | 体育活動・文化活動 | 40 | 15 | 15 | 30 | - | | | | |
| | | | | | | | | | | 理数科 | 学習意欲・知的探求心、理数教科に関心等 | 50 | 30 | 20 | - | - | | | | |
| 27 | 富士北稜 | 総合学科 | 30 | 15程度 | - | 50 | 600 | 特別活動など中学校における活動や地域における活動 | 富士北稜 | 総合学科 | 特別活動など中学校における活動や地域における活動 | 60 | 25 | 15 | - | - | 英・数の評定2倍 | 第1学年から第3学年 | | |
| | | | | | | | | | | A | 学習 | 50 | 20 | 30 | - | - | | | | |
| 28 | 富士河口湖 | 普通科 | 30 | 15程度 | - | 50 | 600程度 | 特技選択書による書類審査 | 富士河口湖 | B | 体育・文化活動での実績、英語検定・漢字検定 | 40 | 30 | 15 | 15 | - | 第1学年から第3学年 | | | |
| | | | | | | | | | | C | 体育・文化活動等での取り組み | 40 | 30 | 30 | - | - | | | | |
| | | | | | | | | | | A | 学習・資格取得 | 60 | 20 | 20 | - | - | | | | |
| 29 | 甲府商業 | 全学科 | 50 | 10程度 | - | 50 | 600 | 実績・能力・適性に関する証明書による書類審査 表現・発表(5分以内) | 甲府商業 | B | 体育活動 | 50 | 20 | - | 15 | 15 | 第1学年から第3学年 | | | |

注1)面接の「個別」欄の()書きは、対象者のみに実施する面接時間です。
 注2)面接の「集団」欄の()書きは、志願者数により集団面接に変更した場合の時間です。
 注3)「作文」欄の()書きは、作文2を選択した場合の内容です。
 注4)「出願の条件」の具体的な内容は、冊子の該当ページで確認してください。
 注5)調査書の「学習の記録」の取り扱い欄が空欄の高校は、全教科1.0倍です。

普通科に設置されているコースへの指定は、まず普通科の合格者を決定した後、コースを希望する者を対象として、右の比重に基づき指定します。
 ただし、甲府東高校の理数コース、巨摩高校の理数コースでは、普通科とは別枠でコース希望者を選択します。

| | | | | | | | | |
|-------|----------|----|----|----|----|---|-----------------------|------|
| 巨摩 | 理数コース | 60 | 20 | 20 | - | - | 5教科の評定2倍 | 第3学年 |
| 白根 | 国際文理科コース | 60 | 30 | 10 | - | - | 5教科の評定2倍 | 第3学年 |
| 山梨 | 英語総合コース | 70 | 20 | 10 | - | - | 9教科のうち評定の高い上位3教科の評定2倍 | 第3学年 |
| 塩山 | 英数コース | 40 | 20 | 10 | 30 | - | | |
| 富士河口湖 | 英数コース | 80 | 10 | 10 | - | - | 第1学年から第3学年 | |
| 富士河口湖 | 英数コース | 50 | 20 | 30 | - | - | 第1学年から第3学年 | |
| | | 40 | 30 | 15 | 15 | - | | |
| | | 40 | 30 | 30 | - | - | | |

前期募集における独自様式一覧

| 番号 | 内容 学校名 | 区 分 | 前 期 募 集 式 独 自 様 式 |
|----|-----------|--------------------|--|
| 1 | 北 社 | 普通科 理数科 総合学科 | |
| 2 | 韭 崎 | 普通科 A | 活動実績報告書 |
| | | B | |
| | | 文理科 | |
| 3 | 韭 崎 工 業 | 全 学 科 A | 特技受験申請書 個性表現受検申請書 |
| | | B | |
| | | C | |
| 4 | 甲 府 第 一 | 普通科 A | 普通科条件B記入用紙 |
| | | B | |
| | | 英語科 | |
| 5 | 甲 府 西 | 普通科 A | 条件B申告書 |
| | | B | |
| 6 | 甲 府 南 | 普通科 A | 活動実績報告書 |
| | | 理数科 B | |
| 7 | 甲 府 東 | 普通科 A | 活動実績報告書 |
| | | B | |
| | | 理数コース | |
| 8 | 甲 府 工 業 | 全 学 科 A | 志願票 |
| | | B | |
| 9 | 甲 府 城 西 | 総合学科 A | 条件B検査項目申請書 |
| | | B | |
| | | C | |
| 10 | 甲 府 昭 和 | 普通科 A | |
| | | B | |
| 11 | 農 林 | 全 学 科 A | 条件の選択の記入用紙 (B、C) 後継者(技術者)に関する計画書(B) |
| | | B | |
| | | C | |
| 12 | 巨 摩 | 普通科 A | 実績証明書 |
| | | B | |
| | | C | |
| | | 理数コース | |
| 13 | 白 根 | 普通科 A | 実績報告書、実績証明書(該当者) |
| | | B | |
| 14 | 増 穂 商 業 | 全 学 科 A | 活動実績報告書 |
| | | B | |
| 15 | 市 川 | 普通科 A | 活動実績等証明書 |
| | | B | |
| | | 英語科 | |

| 番号 | 内容 学校名 | 区 分 | 前 期 募 集 式 独 自 様 式 |
|----|-----------|------------|----------------------------------|
| 16 | 峡 南 | 全 学 科 A | 活動実績報告書 中学校長による実績証明書(該当者) |
| | | B | |
| | | C | |
| 17 | 身 延 | 普通科 A | 実績証明書(該当者) |
| | | B | |
| | | 理数科 | |
| 18 | 笛 吹 | 全 学 科 A | 実績証明書 (B、C) 運動適性証明書 (B : 該当者) |
| | | B | |
| | | C | |
| 19 | 日 川 | 普通科 A | 検査方法申請書 運動に関する記録の証明書(該当者) |
| | | B | |
| 20 | 山 梨 | 普通科 A | 条件B志願票、実績等証明書(該当者) |
| | | B | |
| 21 | 塩 山 | 全 学 科 A | 実績証明書(該当者) |
| | | B | |
| 22 | 都 留 | 普通科 A | 前期募集検査項目選択申請書 |
| | | B | |
| | | C | |
| 23 | 上 野 原 | 普通科 A | 実績証明書 |
| | | B | |
| | | 理数科 | |
| 24 | 谷 村 工 業 | 全 学 科 A | |
| | | B | |
| 25 | 桂 | 普通科 A | 特技の申告書 |
| | | B | |
| | | 文理科 A | |
| | | B | |
| 26 | 吉 田 | 普通科 A | |
| | | B | |
| | | 理数科 | |
| 27 | 富 士 北 稜 | 総合学科 | 活動実績届出書、出席状況申告書 |
| 28 | 富 士 河 口 湖 | 普通科 A | 特技選択書 |
| | | B | |
| | | C | |
| 29 | 甲 府 商 業 | 全 学 科 A | 出願条件等申請用紙 実績・能力・適性に関する証明書 |
| | | B | |

平成21年度山梨県公立高等学校学校説明会等一覧

平成21年6月15日現在

| 高校名 | 学科等 | オープンスクール 学校説明会 | 学校説明会 | 入学許可予定者オリエンテーション | 備考 |
|---------|--------------|--|--|-------------------|---|
| 北杜高校 | 普通科 | 7月18日(土) | 8月9日(日) | 3月19日(金) | 7/18は授業見学会。1校時から3校時の授業を完全公開。8/9長坂コミュニケーションにて。 |
| | 理数科 | | | | |
| | 総合学科 | | | | |
| 韭崎高校 | 普通科 | | 7月11日(土) | 3月19日(金) | 7月に来校できない生徒のために、8月中旬に説明会を予定。 |
| | 文理科 | | | | |
| 韭崎工業高校 | 全学科一括 | 6月20日(土) 7月18日(土) 8月5日(水) 8月8日(土) | 10月17日(土) | 3月23日(火) | 11月16日(月)中学校教員対象 |
| 甲府第一高校 | 普通科 | 8月22日(土) | 8月3日(月)中学生・保護者・教員 9月24日(木)中学校教員 | 3月19日(金) | |
| | 英語科 | | | | |
| 甲府西高校 | 普通科 | 9月5日(土) | 7月19日(日) | 3月19日(金) | 7月11日(土)(学園祭2日目)で生徒による自主企画「西高紹介」実施(生徒・保護者対象) |
| 甲府南高校 | 普通科 | 6月28日(日) | 普通科 9月20日(日) | 3月17日(水) | 6月28日は学園祭中に実施し、生徒・保護者・教員すべてを対象。 |
| | 理数科 | | 理数科 9月26日(土) | | |
| 甲府東高校 | 普通科 | 10月10日(土)学校見学会 生徒・保護者・教員(甲府市外) 10月17日(土)学校見学会 生徒・保護者・教員(甲府市内) | 7月8日(水)教員対象 8月21日(金)生徒・保護者・教員 10月10日(土)理数コース説明会 生徒・保護者・教員(甲府市外) 10月17日(土)理数コース説明会 生徒・保護者・教員(甲府市内) | 3月18日(木) | 7月4日(土)学園祭で紹介 8月24日(月)中学生英数教室 |
| | | | | | |
| 甲府工業高校 | 機械科 | 8月29日(土) | 6月16日(火) 中学校教員対象 | 3月24日(水) | |
| | 電気科 | | | | |
| | 建築科 | | | | |
| | 土木科 | | | | |
| | 電子科 | | | | |
| 甲府城西高校 | 総合学科 | 8月8日(土) | 10月26日(月) | 3月18日(木) | 8月9日(日)部活動公開練習会 |
| 甲府昭和高校 | 普通科 | 8月22日(土) | 8月8日(土) 8月9日(日) | 3月19日(金) | 6月21日(日)学園祭2日目(一般公開) 進学相談コーナー開設 |
| 農林高校 | システム園芸科 | 8月8日(土) 8月22日(土) | 8月8日(土) 8月22日(土) | 3月23日(火) | 学校説明会は中学校体験入学実施日に行う。 |
| | 森林科学科 | | | | |
| | 環境土木科 | | | | |
| | 造園緑地科 | | | | |
| | 食品科学科 | | | | |
| 巨摩高校 | 普通科 | 8月30日(日) | 6月27日(土) | 3月19日(金) | |
| 白根高校 | 普通科 | 8月29日(土) | 8月7日(金) | 3月19日(金) | |
| 増穂商業高校 | 商業科 情報処理科 | 6月27日(土) | | 3月24日(水) | 6月22日(月)~26日(金) 授業公開週間 |
| 市川高校 | 普通科 | 7月11日(土) | 10月30日(金)午後 (教員対象) | 3月23日(火) | 12月10日(木)、11日(金) 午後、公開授業 |
| | 英語科 | | | | |
| 峡南高校 | 電子機械科 | 8月20日(木) | | 3月22日(月) | |
| | 建築インテリア科 | | | | |
| | 土木科 | | | | |
| | 情報ビジネス科 | | | | |
| 身延高校 | 普通科 | 8月1日(土) | | 3月24日(水) | |
| | 理数科 | | | | |
| 笛吹高校 | 普通科 | | 8月2日(日) | | 詳細については、後日、ホームページ上で公開予定。 |
| | 食品化学科 | | | | |
| | 果樹園芸科 | | | | |
| | 総合学科 | | | | |
| | | | | | |
| 日川高校 | 普通科 | 7月18日(土) | 9月14日(月)教員対象 9月19日(土)中学生・保護者対象 | 3月19日(金) | |
| 山梨高校 | 普通科 | | 7月11日(土)午前10時~ (生徒・保護者・教員) | 3月23日(火) | 8月29日(土)体験授業 9月26日(土)公開授業 |
| 塩山高校 | 普通科 | 6月27日(土) | 6月27日(土) (教員対象) | 3月24日(水) | オープンスクールと、教員対象説明会は、同日で行う。 |
| | 商業科三学科一括 | | | | |
| 都留高校 | 普通科 | 8月22日(土) | 11月21日(土) | 3月17日(水)、3月23日(火) | 11月17日(火)教員対象説明会 |
| 上野原高校 | 普通科 | 10月10日(土) | 8月23日(日) 11月14日(土) | 3月18日(木) | 8月23日(日):体験授業 10月10日(土):公開授業 |
| | 理数科 | | | | |
| 谷村工業高校 | 化学・デザイン科 | 8月30日(日)生徒・保護者 | 11月12日(木)生徒・教員 | 3月24日(水) | 10月17日(土)学園祭2日目に進路相談会を実施 |
| | 機械システム科 | | | | |
| | 建設科 | | | | |
| | 電子情報科 | | | | |
| 桂高校 | 普通科 | 8月29日(土) | 11月14日(土) | 3月18日(木)入学前説明会 | |
| | 文理科 | | | 3月23日(火)新入生指導日 | |
| 吉田高校 | 普通科 | 8月23日(日) | 11月15日(日) | 3月23日(火) | 中学校教員対象説明会 9月18日(金) |
| | 理数科 | | | | |
| 富士北稜高校 | 総合学科 | 8月8日(土) | 10月7日(水) 中学校教員・保護者対象 | 3月23日(火) | 学園祭7/18(土)一般公開 |
| 富士河口湖高校 | 普通科 | 8月29日(土) | 10月30日(金)入試説明会(中学校教員対象) 11月7日(土)入試説明会(保護者対象) | 3月23日(火) | |
| 甲府商業高校 | 商業科 | 8月19日(水) 8月20日(木) | 8月22日(土) | 3月24日(水) | 10月6日(火)中学校教員への進学説明会 |
| | 国際科 | | | | |
| | 情報処理科 | | | | |

公立高等学校一覧

| 学 校 名 | 電 話 | FAX | 郵便番号 | 学校所在地 |
|-------------|--------------|--------------|----------|-----------------|
| 北 杜 高 等 学 校 | 0551-20-4025 | 0551-32-3194 | 408-0023 | 北杜市長坂町渋沢1007-19 |
| 韭 崎 高 等 学 校 | 0551-22-2415 | 0551-22-2708 | 407-0015 | 韭崎市若宮3-2-1 |
| 韭崎工業高等学校 | 0551-22-1531 | 0551-22-1533 | 407-0031 | 韭崎市竜岡町若尾新田50-1 |
| 甲府第一高等学校 | 055-253-3525 | 055-253-3527 | 400-0007 | 甲府市美咲2-13-44 |
| 甲府西高等学校 | 055-228-5161 | 055-228-5161 | 400-0064 | 甲府市下飯田4-1-1 |
| 甲府南高等学校 | 055-241-3191 | 055-241-3145 | 400-0854 | 甲府市中小河原町222 |
| 甲府東高等学校 | 055-237-6931 | 055-237-0686 | 400-0805 | 甲府市酒折1-17-1 |
| 甲府工業高等学校 | 055-252-4896 | 055-251-3385 | 400-0026 | 甲府市塩部2-7-1 |
| 甲府城西高等学校 | 055-223-3101 | 055-223-3103 | 400-0064 | 甲府市下飯田1-9-1 |
| 甲府昭和高等学校 | 055-275-6177 | 055-275-2594 | 409-3866 | 昭和町西条3000 |
| 農 林 高 等 学 校 | 055-276-2611 | 055-279-1413 | 400-0117 | 甲斐市西八幡4533 |
| 巨 摩 高 等 学 校 | 055-282-1163 | 055-282-1104 | 400-0306 | 南アルプス市小笠原1500-2 |
| 白 根 高 等 学 校 | 055-284-3031 | 055-284-3033 | 400-0211 | 南アルプス市上今諏訪1180 |
| 増穂商業高等学校 | 0556-22-3185 | 0556-22-3161 | 400-0502 | 増穂町最勝寺1372 |
| 市 川 高 等 学 校 | 055-272-1161 | 055-272-1164 | 409-3601 | 市川三郷町市川大門1733-2 |
| 峡 南 高 等 学 校 | 0556-37-0686 | 0556-37-0213 | 409-3117 | 身延町三沢2417 |
| 身 延 高 等 学 校 | 0556-62-1045 | 0556-62-1047 | 409-2531 | 身延町梅平1201-2 |
| 石和高等学校(※) | 055-262-2135 | 055-262-6381 | 406-0031 | 笛吹市石和町市部3 |
| 山梨園芸高等学校(※) | 055-262-4135 | 055-262-8205 | 406-0026 | 笛吹市石和町中川1400 |
| 笛吹高等学校(★) | 055-223-1788 | 055-223-1768 | 406-0031 | 笛吹市石和町市部3 |
| 日 川 高 等 学 校 | 0553-22-2321 | 0553-22-7121 | 405-0025 | 山梨市一町田中1062 |
| 山 梨 高 等 学 校 | 0553-22-1621 | 0553-22-1623 | 405-0018 | 山梨市上神内川194 |
| 塩 山 高 等 学 校 | 0553-33-2542 | 0553-33-7584 | 404-0047 | 甲州市塩山三日市場440-1 |
| 都 留 高 等 学 校 | 0554-22-3125 | 0554-22-0902 | 401-0013 | 大月市大月2-11-20 |
| 上野原高等学校 | 0554-62-4510 | 0554-62-4558 | 409-0113 | 上野原市八ツ沢555 |
| 谷村工業高等学校 | 0554-43-2101 | 0554-43-5056 | 402-0053 | 都留市上谷5-7-1 |
| 桂 高 等 学 校 | 0554-43-4375 | 0554-43-4377 | 402-0005 | 都留市四日市場909 |
| 吉 田 高 等 学 校 | 0555-22-2540 | 0555-22-2542 | 403-0004 | 富士吉田市下吉田2075-2 |
| 富士北稜高等学校 | 0555-22-4161 | 0555-30-0173 | 403-0017 | 富士吉田市新西原1-23-1 |
| 富士河口湖高等学校 | 0555-73-2511 | 0555-73-2513 | 401-0301 | 富士河口湖町船津6663-1 |
| 甲府商業高等学校 | 055-241-7511 | 055-241-7512 | 400-0845 | 甲府市上今井町300 |

※ 石和高等学校と山梨園芸高等学校については、生徒の募集を行っていません。

★ 笛吹高等学校は、平成22年4月の開校となるため、「電話」および「FAX」については、山梨教育庁新しい学校づくり推進室の番号を掲載しています。